

# 取扱説明書

Rev. 4.6

# ネットワークソフトウェア DRNET

本ソフトウェアをインストールする前に「ソフトウェア使用許諾契約書」 を必ずお読みください。

このたびは、TOA デジタルレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上 げます。 目 次

概 要	
使用上のご注意 AVC/H.264 特許ライセンスに関するご注意 個人情報について	
パーソナルコンピューター要件	
PC へのログインについて	
付属 CD について	
ネットワークソフトウェア DRNET とは 操作できる機器について デジタルレコーダー HD-SDI レコーダー AHD レコーダー コンビネーションカメラ システム例 多地点監視システム 複数監視システム	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 10 10 10
インストールのしかた	
アンインストールのしかた	
DRNET の起動と終了 DRNET を起動する DRNET を終了する	
サイトの接続と切断 サイトの登録 サイトを登録する お気に入りへの登録を行う サイトの接続 オートログインについて サイトの切断 サイトリストを使用する	18 18 18 18 21 24 25 25 26 26
DRNET ライブ	
画面表示と OSD について	
ライブ映像を見る	
ライブ映像の表示方法	
分割画面を変更する	
1 画面と分割画面を切り換える	

フルスクリーンで表示する	
シーケンス表示する	
シーケンスを設定する	
ライブ音声を聞く	
音声を送信する	
デジタルレコーダーの状態を監視する	
イベントポップアップ表示	
コンビネーションカメラを操作する	
プリセット登録の操作	
プリセット移動の操作	
DRNET 再生	
DRNET 再生に接続する	
画面表示と OSD について	45
遠隔再生する	
日時を指定して検索再生する(カレンダー検索)	
イベントを指定して検索再生する(イベント検索)	
再生音声を聞く	
静止画で保存する	
バックアップ機能	
複数のカメラをバックアップする	
MP4 形式でバックアップする	58
AVI 形式でバックアップする	
バックアップしたデータを再生する	
独自形式	
Backup Media Player 形式	
MP4 形式	
AVI 形式	
遠隔設定	
遠隔設定を起動する	
遠隔設定を終了する	73
遠隔設定の操作について	73
遠隔設定で設定できないこと	73
遠隔設定でモーション範囲を設定する	
モーション範囲を設定する	75
遠隔設定でカメラ名を設定する	76
使用可能な文字種	
表示可能な文字数	76
カメラ名を設定する	
DRNET 設定	
システム	
ディスプレー	
使用者	
$\Box - \breve{k}$	

DRNET 設定内容の入力	84
サイト登録情報の入力	84
保 存	85
DRNET 設定内容の保存	85
サイト登録情報の保存 ·······	85
デフォルト	86
DRNET ログ	87
DRNET Callback 遠隔通知イベントを受信するには	89 89
デジタルレコーダーを設定する	89
DRNET Callback を起動する	90
Callback イベントリストの表示	91
Callback ログ	93
DRNET 設定一覧表	94



ネットワークソフトウェア DRNET は、ネットワーク接続されたデジタルレコーダー、HD-SDI レコーダーおよび AHD レコーダー(以下デジタルレコーダー)のライブ映像を遠隔監視したり、録画映像を検索・再生できます。64 分割画面に、最大で 64 台のデジタルレコーダーのライブ映像を表示できます。また、デジタルレコーダーを遠隔設定したり、録画データをバックアップするなど、豊富な機能があります。

# 使用上のご注意

- ●本ソフトウェアを起動している間は、他のアプリケーションを起動しないでください。他のアプリケーションと同時に使用すると、正しく動作しない場合があります。
- ●ファイアウォールを利用している場合、正しく動作しないことがあります。
- スクリーンセーバーや電源プランの省電力などを利用すると、映像を正しく表示できないことがあります。
- PC にログインするユーザーアカウントを切り換えると、本ソフトウェアの動作が停止、または、終了する ことがあります。

### ● AVC/H.264 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG 技術(AVC/H.264 STANDARD)を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC.の許諾を受けております。

以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意下さい。

MPEG 技術利用者の個人的使用及び非営利的な使用であって、(i) AVC/H.264 STANDARD に適合するビデオ(以下、「AVC/H.264」)の符号化、及びまたは、(ii) 個人的使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された AVC/H.264、及びまたは、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された AVC / H.264 の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご覧下さい。

### ● 個人情報について

本機または本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法 律」で定められた「個人情報」に該当します。\* 法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

\* 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」における「個人情報に該当 する事例」を参照してください。

# パーソナルコンピューター要件

ネットワークソフトウェア DRNET を正常に動作させるためのパーソナルコンピューター(以下 PC)の推奨 要件は、下表のとおりです。

ハードウェア	<ul> <li>[HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーに接続する場合]</li> <li>CPU : Intel Core i5 3.1 GHz 以上</li> <li>メモリー : 4 GB 以上</li> <li>HDD 空き容量 : 1 GB 以上</li> <li>グラフィックス : VRAM 128 MB 以上</li> <li>DirectX : 10 / 11</li> <li>ディスプレイ : 解像度 1280 × 1024 以上、24 bit カラー以上</li> </ul>
	<ul> <li>[C-DR044 / 084 / 164 シリーズ、C-DV044 / 084 / 164 シリーズのみ接続する場合]</li> <li>CPU : Intel Core 2 Duo 2.0 GHz 以上、Intel Core i3 / i5 2.0 GHz 以上</li> <li>メモリー : 2 GB 以上</li> <li>HDD 空き容量 : 1 GB 以上</li> <li>グラフィックス : VRAM 128 MB 以上</li> <li>DirectX : 9.0c / 10 / 11</li> <li>ディスプレイ : 解像度 1024 × 768 以上、24 bit カラー以上</li> </ul>
0 S	Windows 7 Professional (32/64 bit) Servicepack1 Windows 8.1 Pro (32/64 bit) Windows 8.1 (32/64 bit) Windows 10 Pro (32/64 bit) Windows 10 Home (32/64 bit)
必須コンポーネント	.NET Framework 2.0

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※ Intel Core は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

※ その他の会社名および製品名も各社の商標です。

# PC へのログインについて

●本書では、Windows 7 での操作を中心に取扱方法を説明しています。特に記載がない限りは Windows 8.1、 Windows 10 でも同様の操作で使用してください。

 ネットワークソフトウェアDRNETのインストールを行うときは、PCへのログインは管理者(Administrator) 権限を持つユーザーアカウントを使用してください。
 インストールしたあとに PC にログインするときは、標準ユーザー権限を持つユーザーアカウントが使用 できます。

 ●ネットワークソフトウェア DRNET の設定内容は、PC にログインするユーザーアカウントごとに保存され ます。ネットワークソフトウェア DRNET を使用するユーザーアカウントごとに設定を行ってください。

# / 付属 CD について

付属 CD には以下の内容が収録されています。

- ・ネットワークソフトウェア DRNET ・ネットワークソフトウェア DRNET 取扱説明書 PDF ・デジタルレコーダー C-DR / DV044 シリーズ、C-DR084 / 164 シリーズ 取扱説明書 PDF ・デジタルレコーダー C-DR / DV044 シリーズ クイックマニュアル PDF ・デジタルレコーダー C-DR084 / 164 シリーズ クイックマニュアル PDF ・壁掛型デジタルレコーダー C-DV044W / 084W / 164W シリーズ 取扱説明書 PDF ・壁掛型デジタルレコーダー C-DV044W シリーズ クイックマニュアル PDF ・壁掛型デジタルレコーダー C-DV084W / 164W シリーズ クイックマニュアル PDF ・HD-SDI レコーダー H-R021-1 取扱説明書 PDF ・HD-SDI レコーダー H-R021-1 クイックマニュアル PDF ・HD-SDI レコーダー H-R041-2 取扱説明書 PDF ・HD-SDI レコーダー H-R041-2 クイックマニュアル PDF ・HD-SDI レコーダー H-R042-2 取扱説明書 PDF ・HD-SDI レコーダー H-R042-2 クイックマニュアル PDF ・HD-SDI レコーダー H-R081-4 / H-R161-8 取扱説明書 PDF ・HD-SDI レコーダー H-R081-4 / H-R161-8 クイックマニュアル PDF ・AHD レコーダー AH-R104P-2 取扱説明書 PDF ・AHD レコーダー AH-R104P-2 クイックマニュアル PDF ・AHD レコーダー AH-R104P2A 取扱説明書 PDF ・AHD レコーダー AH-R104P2A クイックマニュアル PDF ・小型 AHD レコーダー AH-R104PS1 取扱説明書 PDF ・小型 AHD レコーダー AH-R104PS1 クイックマニュアル PDF ・AHD レコーダー AH-R108-4 / AH-R116-4 取扱説明書 PDF ・AHD レコーダー AH-R108-4 / AH-R116-4 クイックマニュアル PDF ・AHD レコーダー AH-R116-16 取扱説明書 PDF
- ・AHD レコーダー AH-R116-16 クイックマニュアル PDF
- ・壁掛型 AHD レコーダー AH-R108PW2 取扱説明書 PDF
- ・壁掛型 AHD レコーダー AH-R108PW2 / AH-R116PW4 クイックマニュアル PDF
- ・壁掛型 AHD レコーダー AH-R116PW4 取扱説明書 PDF

DRNET CD Vx.xx DRNET - DRNET Setup x.x.x.x.exe ・・・・・・・・・ ネットワークソフトウェア DRNET インストーラー 取扱説明書 — AHR104P manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R104P-2 取扱説明書 – AHR104P gckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R104P-2 クイックマニュアル — AHR104P2A manual(JPN).pdf ・・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R104P2A 取扱説明書 – AHR104P2A\_qckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R104P2A クイックマニュアル — AHR104PS1 manual(JPN).pdf ・・・・・・・・ 小型 AHD レコーダー AH-R104PS1 取扱説明書 — AHR104PS1\_qckmanual(JPN).pdf・・・・・・・ 小型 AHD レコーダー AH-R104PS1 クイックマニュアル — AHR108 116 manual(JPN).pdf · · · · · · · · · · AHD レコーダー AH-R108-4 / AH-R116-4 取扱説明書 — AHR108\_116\_gckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R108-4 / AH-R116-4 クイックマニュアル – AHR108PW 116PW gckmanual(JPN).pdf・・・ 壁掛型 AHD レコーダー AH-R108PW2 / AH-R116PW4 クイックマニュアル – AHR108PW manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・ 壁掛型 AHD レコーダー AH-R108PW2 取扱説明書 — AHR116-16 manual(JPN).pdf ・・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R116-16 取扱説明書 – AHR116-16 gckmanual(JPN).pdf・・・・・・・ AHD レコーダー AH-R116-16 クイックマニュアル — AHR116PW\_manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・ 壁掛型 AHD レコーダー AH-R116PW4 取扱説明書 - CDR\_DV044\_084\_164\_manual(JPN).pdf ・・・・・ デジタルレコーダー C-DR/ DV044、 C-DR084/ 164 シリーズ取扱説明書 ー CDR DV044 gckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・ デジタルレコーダー C-DR / DV044 シリーズ クイックマニュアル – CDR084\_164\_gckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・・ デジタルレコーダー C-DR084 / 164 シリーズ クイックマニュアル — CDV044W\_084W\_164W\_ manual(JPN).pdf … 壁掛型デジタルレコーダー C-DV044W / 084W / 164W シリーズ 取扱説明書 - CDV044W gckmanual(JPN).pdf・・・・・・・・ 壁掛型デジタルレコーダー C-DV044W シリーズ クイックマニュアル - CDV084W 164W gckmanual(JPN).pdf・・・・・ 壁掛型デジタルレコーダー C-DV084W / 164W シリーズ クイックマニュアル – DRNET manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・・ ネットワークソフトウェア DRNET 取扱説明書 - HR021\_manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R021-1 取扱説明書 - HR021 gckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R021-1 クイックマニュアル — HR041 manual(JPN).pdf・・・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R041-2 取扱説明書 - HR041 gckmanual(JPN).pdf・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R041-2 クイックマニュアル — HR042 manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R042-2 取扱説明書 - HR042\_qckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R042-2 クイックマニュアル – HR081\_161\_manual(JPN).pdf ・・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R081-4 / H-R161-8 取扱説明書 - HR081\_161\_qckmanual(JPN).pdf ・・・・・・・・ HD-SDI レコーダー H-R081-4 / H-R161-8 クイックマニュアル

# ネットワークソフトウェア DRNET とは

ネットワークソフトウェア DRNET(以下 DRNET)は、デジタルレコーダーを遠隔から監視・操作するための PC ソフトウェアです。インストールを行うと、2 つのアプリケーションが使用できます。

#### [DRNET]

ネットワークで接続されたデジタルレコーダーをライブ監視、再生することができます。ライブ監視では、 複数のデジタルレコーダーを同時に監視することができます。

また、デジタルレコーダーの設定や接続しているコンビネーションカメラの操作を行うことができます。 \_\_\_\_\_

## ご注意

● H-R021-1 はコンビネーションカメラの操作に対応していません。

●コンビネーションカメラを制御するには、デジタルレコーダーとカメラの設定も必要です。詳しくは、デジタルレコーダーおよびコンビネーションカメラの取扱説明書をご覧ください。

#### [DRNET Callback]

デジタルレコーダーから遠隔通知されたイベント情報を受けることができます。 イベント情報を発したデジタルレコーダーに対して、DRNET による接続を行うことができます。

## ■ 操作できる機器について

ネットワークソフトウェア DRNET を使用して閲覧・監視・操作可能なデジタルレコーダーは以下のとおりです。

#### ● デジタルレコーダー

C-DR044-5、C-DR044-10、C-DV044-5、C-DV044-10、C-DR084-5、C-DR084-10、C-DR164-10、C-DR164-20、 C-DV044W5、C-DV084W10、C-DV164W10

#### ● HD-SDI レコーダー

H-R021-1、H-R041-2、H-R042-2、H-R081-4、H-R161-8

#### ● AHD レコーダー

AH-R104P-2、AH-R104P2A、AH-R104PS1、AH-R108-4、AH-R116-4、AH-R116-16、AH-R108PW2、 AH-R116PW4



### ● 多地点監視システム

DRNET は 64 分割画面での遠隔監視が可能です。最大 64 台のデジタルレコーダーに同時に接続できます。



### ● 複数監視システム

1台のデジタルレコーダーに6つのDRNETを同時に接続できます。

メモ

Web サーバー機能およびスマートフォンアプリケーション DRNET Mobile の接続も、6 つの同時接続に含ま れます。1 台の PC で複数の DRNET を起動した場合は、複数として数えます。



ただし、同時に接続できる DRNET のアプリケーションには、以下の制限があります。 DRNET ライブ:4つ DRNET 再生:2つ 遠隔設定:1つ

#### ご注意

デジタルレコーダーで録画・再生・バックアップの操作が複数同時に行われているなど負荷が高くなる状態 では、ネットワーク配信レートどおりにライブ映像を配信できないことや、再生速度が遅くなることがあり ます。

# インストールのしかた

DRNET を PC にインストールします。

### ご注意

- 管理者(Administrator)権限を持つユーザーアカウントでログインした状態で行ってください。
- インストールを行うときは、.NET Framework 2.0 がインストールされている必要があります。
   .NET Framework 2.0 がインストールされていないと、ネットワークソフトウェア DRNET インストール時に警告メッセージが表示されます。Microsoft 社のダウンロードセンターから入手してください。
- ●インストールを行うときは、すべてのアプリケーションを終了してください。

# **1** 付属の CD-ROM を PC の CD ドライブに入れる。

PC が CD-ROM を認識し、自動再生ウィンドウを表示します。自動再生ウィンドウを表示しない場合は、 PC の CD ドライブに「DRNET\_CD\_Vx.xx」と表示します。

メモ」「x.xx」には付属 CD のバージョン番号が入ります。



**2**「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックする。

「DRNET\_CD\_Vx.xx」フォルダーを開きます。自動再生ウィンドウを表示しない場合は、PC の CD ド ライブを開いてください。

# **3**「DRNET」フォルダーを開く。

以下の画面を表示します。ファイル構成の詳細は、P.7「付属 CD について」を参照してください。





ユーザーアカウント制御の警告画面を表示します。

メモ

「x.x.x.x」には DRNET のバージョン番号が入ります。



DRNET のインストーラーが起動し、以下の画面を表示します。画面の指示に従い、インストールを 行ってください。

🕞 Setup - DRNET			
	Welcome to the DRNET Setup Wizard		
	This will install DRNET on your computer.		
	It is recommended that you close all other applications before continuing.		
R	Click Next to continue, or Cancel to exit Setup.	[Next]	をクリック
	Next > Cancel		

インストールするフォルダーを指定します。

変更する必要がなければ「Next」をクリックします。変更する場合は、「Browse…」をクリックしてインストールするフォルダーを指定してください。

弱 Setup - DRNET	
Select Destination Location Where should DRNET be installed?	
Setup will install DRNET into the following folder.	t folder, dick Browse,
C:¥Program Files¥DRNET	Browse
	[Next] をクリック
At least 36.9 MB of free disk space is required.	
< Rack	Next > Cancer

デスクトップに DRNET のショートカットアイコンを作成します。



インストールする準備ができました。「Install」をクリックして、インストールを進めてください。

Ready to Install Setup is now ready to begin installing DRNET on your computer.			
Click Install to continue with the installation, or click Back if you want to review or change any settings.	ti.		
Destination location: C:¥Program Files¥DRNET	*		
Additional tasks: Additional icons: Create a desktop icon			
		[Install]	をクリック
	-		
•	•		
< Back Install	Cancel		

インストールを開始します。インストールの経過を進捗バーで表示します。 インストールが正常に完了すると、以下の画面を表示します。「Finish」をクリックすると以下の画面は 消え、インストールを終了します。

影 Setup - DRNET			
	Completing the DRNET Setup Microsoft Setup	[Finish]	をクリック
	Setup has finished installing DRNET on your computer. The application may be launched by selecting the installed icons. Click Finish to exit Setup.	[Finish]	をク!

インストールが完了すると、デスクトップに以下のショートカットが作成されます。



# アンインストールのしかた

インストールした DRNET をアンインストールするときは、以下の手順で行ってください。

### ご注意

アンインストールは、DRNET と DRNET Callback を終了してから行ってください。また、アンインストール を行うときはすべてのアプリケーションを終了し、すべてのウイルス対策ソフトウェアを終了してください。 ウイルス対策ソフトウェアは、アンインストール完了後に再起動してください。

**1**「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックする。

コントロールパネルウィンドウが表示されます。

メモ

Windows 10 では「スタート」で右クリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



**2** 「プログラムのアンインストール」をクリックする。 「プログラムと機能」ウィンドウが表示されます。

3 、 マログラム・	プログラムと機能	▼ 4y J□Ø	ラムと機能の検索	6
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムのアンインストール プログラムをアンインストール ンストール]、[変更]、または [	または変更 するには、一覧からプロ 修復] をクリックします	コグラムを選択し 。	て [アンイ
💡 Windows の機能の有効化また				
は無効化	整理 ▼			
	名前	発行元	インストー	サイズ
	Dell Driver Download Mana     DRNET     Intel(R) Network Connectio     Java(TM) 6 Update 21     Realtek High Definition Audi	Dell Inc. TOA Corporation. Dell Oracle Realtek Semicon	2010/08/20 2010/09/08 2010/07/13 2010/08/31 2010/08/20	36.8 M 8.13 M 94.8 M
	•	11		



**4** 「はい」をクリックする。 アンインストールが実行されます。 アンインストールが終了すると完了メッセージが表示されます。

ſ	DRNET Uninstall		
	Are you sure you want to completely remove DRNET and all of its components?	[はい]	をクリック
	(dun(Y) uniz(N)		

# **5** [OK] をクリックする。

アンインストールが完了すると「プログラムと機能」ウィンドウの「DRNET」の表示が消えます。



メモ

DRNET をアンインストールしても、一部のファイルは削除されません。すべて削除する場合は、以下のフォ ルダーを削除してください。

C:¥ ユーザー¥ [ユーザーアカウント名] ¥App Data¥Local¥DRNET



# DRNET の起動と終了

# ■ DRNET を起動する

**1** DRNET のショートカットアイコンをダブルクリックする。 DRNET が起動し、ログイン画面が表示されます。



メモ

スタートメニューの「すべてのプログラム→ DRNET」(Windows 10 では「すべてのアプリ→ DRNET」) からも DRNET を起動できます。

2 使用者を選択する。

インストール後の初回起動時は Administrator を選択してください。 起動後に新しい使用者を作成できます。(P. 81「使用者」)

ログイン:DRNET	
使用者 パスワード	Administrator
ОК	キャンセル

**3** パスワードを入力する。

メモ

インストール後の Administrator のパスワードは設定されていません。運用前に必ずパスワードを設定してください。(P. 81「使用者」)

**4** [OK] をクリックする。

# ■ DRNET を終了する

**1** DRNET ライブ画面または DRNET 再生画面右上にある「X」ボタンをクリックする。 確認メッセージを表示します。



**2** [はい] をクリックする。 DRNET を終了します。

# サイトの接続と切断

デジタルレコーダーの映像を見たり、操作するにはデジタルレコーダーと PC をネットワーク接続する必要が あります。DRNET では、接続するデジタルレコーダーを「サイト」として扱います。

ご注意

登録できるデジタルレコーダーの種類は P.9「操作できる機器について」を確認してください。

# ■ サイトの登録

登録されたサイト情報は、DRNET ライブ、DRNET 再生、遠隔設定で使用します。

## ● サイトを登録する

デジタルレコーダーと接続するための設定を行います。

**1** DRNET を起動する。 DRNET の起動方法は、P. 16「DRNET を起動する」を参照してください。



2 DRNET ライブ画面左下の「接続/切断ボタン」をクリックする。 接続画面を表示します。



a ^	アドレス	副羊科翻試用用	

メモ

DRNET 再生画面左下の「接続/切断ボタン」をクリックしてサイトを登録することもできます。

**3**「サイト」タブをクリックし、「追加」をクリックする。

遠隔サイト追加画面を表示します。

ſ	遠隔サイト追加	X
	名	
	*	10101
	言羊糸田言兑日月	
		オートログイン
追加」 編集	使用者	
	パスワード	
[追加] をクリック	画面分割	変更なし ▼
		DK キャンセル

**4** 遠隔サイト追加画面で必要な項目を入力し、「OK」をクリックする。 「名」、「アドレス」は必ず入力してください。(P. 20「遠隔サイト追加画面」) 「OK」をクリックすると接続画面の「サイト」タブにサイトが追加されます。

5 接続画面の「クローズ」をクリックする。



名	A棟
アドレス	192.168.14.101
ポート	10101
言羊糸田言兑日月	工場
	■ オートログイン
使用者	
パスワード	
画面分割	2x2

 1 名

 サイトの名称を入力します。この PC でのみ使用される名称です。 漢字、カタカナ、ひらがな、英数文字、記号が使用できます。
 メ モ 「%」の記号は使用できません。
 アドレス
 2 アドレス
 ご登録するデジタルレコーダーの IP アドレスを入力します。

- ③ ポート :登録するデジタルレコーダーのネットワークポート番号に合わせてください。 デジタルレコーダーの工場出荷時のネットワークポートの設定は「10101」です。
- ④ 詳細説明
   : 登録するデジタルレコーダーに関する説明を入力します。入力しなくても接続できます。
- ⑤オートログイン :デジタルレコーダー接続時に以下で設定する「使用者」と「パスワード」でログイン する場合は、「オートログイン」にチェックを入れてください。オートログインを使 用しない場合は、接続のたびに使用者とパスワードを入力する必要があります。

 ⑥使用者
 : デジタルレコーダーに登録されているユーザー ID を入力します。オートログインに チェックが入っていると有効になります。
 メ モ 「Administrator」権限のユーザーを使用する場合はプルダウンメニューから選択でき ます。

#### ご注意

デジタルレコーダーのユーザー権限でネットワークで行いたい操作の権限を持つ ユーザーが接続可能です。デジタルレコーダーに登録されていないユーザーでは接続 できません。

- ⑦ パスワード : 使用者のパスワードを入力します。
- ⑧ 画面分割
   : デジタルレコーダー接続時の分割画面表示をプルダウンメニューから選択します。
   [選択]変更なし、1×1、2×2、3×3、4×4、5×5、6×6、7×7、8×8
   メ モ
   「変更なし」を選択すると、接続時の DRNET の分割画面の状態で接続します。
- ⑨ OK :設定を保存して画面を閉じます。
- 10 キャンセル :設定を保存しないで画面を閉じます。

## ● お気に入りへの登録を行う

最大 64 台のカメラを DRNET ライブの 64 分割画面に自由に配置し、お気に入りとして登録することができ ます。

ご注意お気に入りへ登録するデジタルレコーダーは、事前にサイトとして登録しておく必要があります。

**1** DRNET を起動する。

DRNETの起動方法は、P. 16「DRNETを起動する」を参照してください。



2 DRNET ライブ画面左下の「接続/切断ボタン」をクリックする。

接続画面を表示します。

メモ

「お気に入り」への登録は、DRNET ライブ画面で行います。DRNET 再生画面からは登録できません。



1 that 2 h loo		
	2014年1月 2014年1月	

**3**「お気に入り」タブをクリックし「追加」をクリックする。 お気に入り追加画面を表示します。

isto	編集	$\Box$
	[追加]を	クリック

	名 詳細説明			
	画面分割	変更なし		•
	<del>ህ</del> ተ		カメラ	
1	なし			
2	なし			
3	なし			
4	なし			
5	なし			
6	なし			
7	なし			
8	なし			

**4** お気に入り追加画面ですべての項目を入力または選択し、「OK」をクリックする。 「名」は必ず入力してください。(P.23「お気に入り追加画面」) 「OK」をクリックすると接続画面の「お気に入り」タブにグループが追加されます。

5 接続画面の「クローズ」をクリックする。





①名

: お気に入りの名称を作成し入力します。この PC でのみ使用される名称です。 漢字、カタカナ、ひらがな、英数文字、記号が使用できます。 メモ 「%」の記号は使用できません。

② 詳細説明 : お気に入りについての説明を入力します。入力しなくても接続できます。

③ 画面分割
 : 接続時の分割画面を選択します。
 [選択] 変更なし/1×1/2×2/3×3/4×4/5×5/6×6/7×7/8×8
 メ モ「変更なし」を選択すると、その時点の DRNET の分割画面の状態で接続します。

④ カメラ配置 : DRNET ライブの 64 分割画面のカメラチャンネル位置を表します。

⑤ サイト選択 : サイトを選択します。あらかじめサイトを登録する必要があります。(P. 18「サイト を登録する」)

⑥ カメラ選択
 : ⑤で選択したサイトのカメラチャンネルを選択します。
 メ モ
 ・サイト選択を行うと、カメラ選択のプルダウンメニューが可能になります。

- ●1度も接続していないサイトの場合、CAM1 ~ 16と表示されます。存在しないカ メラチャンネルを選択すると、黒画面で表示されます。1度でも接続したサイトの 場合、デジタルレコーダーで使用しているカメラ名称が表示されます。
- ⑦ OK :設定を保存して画面を閉じます。

⑧ キャンセル :設定を保存しないで画面を閉じます。

#### [サイト登録の編集]

すでに登録された「サイト」や「お気に入り」の設定を編集する場合は、編集したいリストを選択し、「編集」 をクリックしてください。編集画面が表示されます。内容を変更した後、「OK」をクリックすると、変更内 容が反映されます。 また、リストを削除する場合は、削除したいリストを選択し、「削除」をクリックしてください。確認メッ セージが表示され「はい」をクリックすると削除します。

# ■ サイトの接続

サイトに接続するには、あらかじめサイトを登録する必要があります。(P.18「サイトを登録する」)

# **1** DRNET を起動する。

DRNETの起動方法は、P. 16「DRNETを起動する」を参照してください。



メモ

スタートメニューの「すべてのプログラム → DRNET」(Windows 10 では「すべてのアプリ → DRNET」) からも DRNET を起動できます。

2 DRNET ライブ画面左下の「接続/切断ボタン」をクリックする。 接続画面を表示します。



**3**「サイト」タブをクリックし、リストから接続先を選択して「接続」をクリックする。

*	700 7	Disk of Man	
) .+	PF62	BEFAULERUH	
課	192.168.14.101		クリックして
陳	192.168.14.102	2月 (月) (月) (月) (月) (月) (月) (月) (月) (月) (月	
1R. 188	192.108.14.103	1/1人	
. 1	192.100.14.104	17 (A) 20	
追加 編集	首北路金	接続   クローズ	

接続画面が閉じ、ログイン画面が表示されます。

[ログイン画面]

(市田北)	Γ
使用者	
パスワード	

メモ

サイトの登録時に、「オートログイン」にチェックを入れた場合は、ログイン画面は表示しません。 接続画面が閉じ、DRNET がデジタルレコーダーに接続されます。

**4** 使用者に「Administrator」または、デジタルレコーダーで登録したネットワーク権限のあるユー ザー名を入力する。

5 パスワードを入力する。

**6**「OK」をクリックする。

ログインが完了し、デジタルレコーダーに DRNET が接続されます。

## ● オートログインについて

デジタルレコーダー接続時に毎回「使用者」と「パスワード」を入れずにログインするには、サイト登録で「オートログイン」にチェックを入れてください。(P. 18「サイトを登録する」) 設定をしない場合は、デジタルレコーダー接続時にログイン画面が表示されます。「使用者」、「パスワード」 を入力し、ログインしてください。

### ご注意

オートログインの設定をしていないサイトが、お気に入りに含まれている場合には、接続時にログイン画面 が表示されます。ログイン画面のサイト名を確認して、それぞれのサイトに応じた「使用者」と「パスワー ド」でログインしてください。

サイト名を確認する
ログイ: A棟 使用者 パスワード
ОК <i>キャンセル</i>

# ■ サイトの切断

接続中のサイトを切断するには、以下の手順で行ってください。

**1** DRNET ライブ画面左下の「接続/切断ボタン」をクリックする。 確認メッセージを表示します。



**2**「はい」をクリックする。 サイトが切断されます。

# ■ サイトリストを使用する

サイトリストを使用してサイトの接続を行います。

**1** 画面左の「サイトリストボタン」をクリックする。

サイトリストが表示されます。(P. 28「サイトリスト:Sites タブ」、「サイトリスト:Favorite タブ」)





**3** 選択したサイト上で右クリックする。 選択メニューが表示されます。

🔞 DRNET DVF	R NETWORK NOTI	FICATION SOFTW
‡∃ Sites °l∰ Favo	orite 🚉 Auto [	letect 1
🕀 A棟 (192.168	.14.101)	A
● B棟 (192.1 ● C棟 (192.1)	接続	
● 正門 (192.1	編集	
	削除	

4 「接続」をクリックする。

サイトに接続します。

メモ

「編集」をクリックすると、選択したサイトの情報を編集し、「削除」をクリックするとサイトを削除し ます。

### [サイトリスト:Sites タブ]



① Sites タブ	:サイトをリスト表示します。
② Favorite タブ	:お気に入りをリスト表示します。 メーモ DRNET 再生では使用できません。
③ Auto Detect タブ	:使用できません。
④サイト	:登録されているサイト名と IP アドレスを表示します。サイトに接続中は、アイコンの 色が青色に変わります。
⑤カメラ名	:サイト内のカメラ名称を表示します。サイ トに接続中は、アイコンの色が緑色に変わ ります。
6 ADD	:サイトを追加します。(P. 18「サイトを登 録する」)
⑦ EDIT	:選択しているサイトの情報を編集します。
(8) REMOVE	:選択しているサイトを削除します。
9 +	:クリックすると、サイトのカメラ名を表示 します。 メーモ
	 これまでに接続したことのないサイトの名 称は、CAM1 ~ CAM16 と表示します。
	<b>:</b> クリックすると、カメラ名の表示を閉じま す。

[サイトリスト:Favorite タブ]



① Sites タブ	:サイトをリスト表示します。
② Favorite タブ	:お気に入りをリスト表示します。 メーモ DRNET 再生では使用できません。
③ Auto Detect タブ	:使用できません。
④ お気に入り	:登録されているお気に入りを表示します。 お気に入りに接続中は、アイコンの色が青 色に変わります。
(5) ADD	:お気に入りを追加します。(P.21「お気に 入りへの登録を行う」)
6 EDIT	:選択しているお気に入りの情報を編集しま す。
7 REMOVE	:選択しているお気に入りを削除します。



### ご注意

- DRNET ライブの使用は、遠隔ライブ操作権限のある使用者のみ可能です。
- デジタルレコーダーが再生しているときの遠隔ライブの配信レートは、カメラチャンネルごとに1~4 ips (image per second) になります。





- ビューパネル
   : ライブ映像を表示します。映像入力が OFF の場合は、黒い画面を表示します。
   ビデオロスの場合は、青い画面を表示します。また、選択中のカメラはオレンジ色の枠で表示します。
- ② モード切換ボタン

■ 遠隔ライブボタン :遠隔ライブボタンが有効のときオレンジ色に点灯し、DRNET ライブ画面であることを表します。

🔝 遠隔再生ボタン 👘 :DRNET 再生モードに切り換わります。遠隔ライブ接続中は通信を切断します。

- ③ 接続/切断ボタン :サイトの接続/切断を行います。(P. 18「サイトの接続と切断」)
- ④ 分割画面選択ボタン :分割画面を変更できます。1 画面、4、9、16、25、36、49、64 分割画面を表示します。(P. 32「分割画面を変更する」)
- ⑤ ページ切換ボタン : 選択した分割画面のページ切換を行います。 <□ ボタンをクリックすると前 ページへ、 □> ボタンをクリックすると次ページへ切り換わります。

- ⑥ 音声送信ボタン : 接続中のサイトに音声を送信することができます。(P. 37「音声を送信する」)
- ⑦ 画面保存ボタン
   :表示している画面を静止画として JPEG、BMP、または PNG 形式で保存します。(P. 53「静止画で保存する」)
- ⑧ シーケンスボタン :シーケンスを開始/停止します。(P. 34「シーケンス表示する」)
- ⑨ 閉じるボタン :デジタルレコーダーとの通信を切断し、DRNET を終了します。
- 10 フルスクリーンボタン :ビューパネルのみを全画面表示します。全画面表示中に画面をクリックすると、 全画面表示を解除します。

#### ご注意

全画面表示中に1画面表示にしたり、分割画面を変更したりすることはできま せん。全画面表示を解除してから行ってください。

- ① 音量調整ボタン
   : 音量を調節できます。ミュートをクリックすると音声の出力をON/OFFします。
   (P. 36「ライブ音声を聞く」)
- ② 設定ボタン
   : 接続中のサイトの遠隔設定(P. 72「遠隔設定」)または、DRNETの設定 (P. 78「DRNET 設定」)を選択します。
- ① カメラ名 :デジタルレコーダー設定メニューの「デバイス設定 → カメラ → カメラタブ」 のタイトルで設定したカメラ名称を表示します。
- ⑭ カメラアイコン
   : コンビネーションカメラを表します。デジタルレコーダー設定メニューの「デバイス設定 → カメラ → PTZ タブ」のカメラプロトコルが設定されている場合に表示します。詳しくは、デジタルレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

カメラプロトコルが設定されていない場合、または、ネットワーク PTZ 権限 を持たないユーザー ID で接続した場合には、何も表示されません。

- 15 現在日時表示 : 接続中のサイトの現在日時を表示します。表示形式は、DRNET 設定で変更す ることができます。(P. 80「ディスプレー」)
- 16 サイトリストボタン : サイトリストを表示します。サイトリスト表示中にクリックするとサイトリストを閉じます。
- ⑦ ツールパネルボタン : ツールパネルを表示します。ツールパネル表示中にクリックするとツールパネ ルを閉じます。
- 18 BANDWIDTH :DRNET が1秒間に受信しているデータサイズをビット単位で表示します。
- 19 画面サイズ :画面のサイズを変更できます。

#### ご注意

- カメラ名、カメラアイコンを非表示にすることはできません。
- デジタルレコーダーの録画状態を確認できる OSD 表示はありません。デジタルレコーダーの録画状態を確認したい場合は、遠隔設定を起動して、「録画設定 → 録画 → スケジュールタブ」、「録画設定→ 録画ツール
   → 録画ステータスタブ」の内容を参考にしてください。(P. 72「遠隔設定」)

## ■ ライブ映像を見る

## ● ライブ映像の表示方法

DRNET ライブでライブ映像を見るには、以下の手順で行います。

#### ご注意

- DRNET ライブとの接続は、デジタルレコーダーに登録されたネットワークライブ権限を持つユーザーで可能です。デジタルレコーダーに登録されていないユーザーでは接続できません。
- デジタルレコーダーが再生しているときの遠隔ライブの配信レートは、カメラチャンネルごとに、1 ~ 4 ips (image per second) になります。
- PC の性能により、ライブ映像の描画更新速度が異なります。複数台のデジタルレコーダーを同時に監視する 場合、PC の性能によっては設定した配信レートで描画更新できないことがあります。また、ネットワーク 環境や PC の動作状態により、映像の更新速度が一定にならず、飛ばして表示されることもあります。
- ●デジタルレコーダーからネットワーク配信するライブ映像の解像度が「D1」または「WD1」に設定されている場合、くし状のインターレースノイズを自動的に除去して表示します。ただし、自動的に判断するため、動きのある映像でノイズが除去されないことがあります。
- デジタルレコーダー設定メニュー「デバイス → カメラ → マスク設定」でマスク設定のモードを「中」 または「高」にしているカメラの映像は表示されません。(HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーに登録 されたマスク設定カメラの監視を許可する権限を持つユーザーは、マスク設定のモードに関係なく映像が 表示されます。)

## **7** DRNET を起動する。

DRNET ライブ画面が表示されます。 DRNET の起動方法は、P. 16「DRNET を起動する」を参照してください。



メモ

スタートメニューの「すべてのプログラム → DRNET」(Windows 10 では「すべてのアプリ → DRNET」)からも DRNET を起動できます。

**2** DRNET ライブ画面左下の「遠隔ライブボタン」をクリックする。



**3** 「接続/切断ボタン」からデジタルレコーダーに接続する。 デジタルレコーダーへの接続手順は P. 24「サイトの接続」を参照してください。 接続と同時にデジタルレコーダーのカメラ映像がビューパネルに表示されます。

## ● 分割画面を変更する

1 画面、4、9、16、25、36、49、64 分割画面の 8 種類で表示できます。ビューパネル下側の分割画面選択ボ タンをクリックすると、切り換えることができます。

分割画面選択ボタンのクリックで表示される画面(グループ)は、オレンジ色の枠で選択されているカメラ によって決定されます。例えば、カメラ1を選択中に9分割ボタンをクリックした場合には、カメラ1~9の 9分割画面を表示し、カメラ10を選択中に9分割ボタンをクリックした場合には、カメラ10~16の9分割 画面を表示します。

分割画面選択ボタンをクリックする前に、選択中のカメラの確認をしてください。

#### メモ

同じ分割画面の別の画面(グループ)の映像に切り換える場合は、ページ切換ボタンをクリックしてください。 <□をクリックすると、前の画面(グループ)の映像に、□>をクリックすると、次の画面(グループ)の 映像に切り換わります。

### ご注意

デジタルレコーダー設定メニューの「ディスプレー → 表示 → 表示レイアウト」で設定したレイアウトは DRNET に反映されません。

DRNET のレイアウトは、お気に入りへの登録で行ってください。(P. 21「お気に入りへの登録を行う」)

### ●1 画面と分割画面を切り換える

1 画面表示したいカメラチャンネルにマウスポインターを合わせ、ビューパネルの画面をダブルクリックする と1 画面表示になります。さらにダブルクリックすると、元の画面に戻ります。



ダブルクリック



ダブルクリック

ビューパネルのみをPCモニターに全画面表示します。フルスクリーンボタンをクリックすると全画面表示し、 全画面表示中に画面をクリックすると、全画面表示を解除します。

### ご注意

全画面表示中に分割画面を変更したり、1 画面表示にすることはできません。全画面表示を解除してから行ってください。



## ● シーケンス表示する

サイトやお気に入りごとにビューパネルの画面を自動的に切り換えて表示します。

**1** 「シーケンスボタン」をクリックする。 シーケンス表示を開始します。 再度「シーケンスボタン」をクリックするとシーケンス表示を終了します。



● シーケンスを設定する

シーケンスボタンを有効にするには、シーケンスの設定が必要です。

ご注意 シーケンスの設定は DRNET 設定権限のある使用者のみ可能です。

1 「設定ボタン」をクリックする。



- 2 「設定」をクリックする。 設定画面が表示されます。
- **3**「シーケンス」タブをクリックする。 シーケンス設定画面が表示されます。(P. 35「シーケンス設定画面))
- **4** シーケンスの順序とシーケンス期間を入力する。 サイトリストからシーケンス表示するサイトを選び、シーケンスリストを作成してください。

5 「OK」ボタンをクリックする。 シーケンス設定画面を閉じます。



サイトリスト :登録されたサイトとお気に入りを表示します。クリックして選択することができます。

② > :サイトリストで選択されたサイトやお気に入りをシーケンスリストに追加します。

③ >>> : すべてのサイトとお気に入りをシーケンスリストに追加します。

- ④
   :シーケンスリストで選択されたサイトやお気に入りをシーケンスリストから削除します。
- ⑤ << :すべてのサイトとお気に入りをシーケンスリストから削除します。</p>
- ⑥ シーケンスリスト :シーケンスする順にサイトやお気に入りを表示します。クリックして選択することができます。
- ⑦ ▲ :シーケンスリストで選択されたサイトやお気に入りのシーケンス順序を一つ上げます。
- ③
   ・シーケンスリストで選択されたサイトやお気に入りのシーケンス順序を一つ下げます。
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   <lp>・

   <lp>・
   </
- ⑨ シーケンス期間 :シーケンス表示の切換時間を設定します。
   [設定範囲] 5 ~ 3600 秒
- 10 OK :設定を保存して設定画面を閉じます。

① キャンセル :設定を保存しないで設定画面を閉じます。

### ご注意

サイト設定でオートログインを有効にしていないサイトは、シーケンスリストに登録してもシーケンス表示されません。シーケンス表示するサイトとお気に入りは必ずオートログインを有効にしてください。(P. 18「サ イトの登録」)

## ● ライブ音声を聞く

DRNET ライブでは、選択したカメラチャンネルのライブ音声を聞くことができます。

ご注意

- デジタルレコーダー設定メニューの「デバイス → 音声」の音声が「ON」に設定されているチャンネルの みライブ音声を聞くことができます。「OFF」に設定されているチャンネルのライブ音声を聞くことはでき ません。
- ●分割画面でライブ音声を聞くと音が途切れることがあります。

**1** ライブ音声を聞きたいカメラチャンネルをクリックする。 クリックしたカメラチャンネルがオレンジ色の枠で選択され、ライブ音声を出力します。

**2**「音量調整ボタン」をクリックし、音量スライダーを調節する。 音量を調節できます。



🗴 モ 🚺 マークをクリックするとミュート ( 🚺 ) になり、音声を出力しません。
#### ● 音声を送信する

音声送信ボタンをクリックすると DRNET ライブで接続中のデジタルレコーダーに PC からの音声を送信する ことができます。 辛声送信中は、辛声送信ボタンがオレンジ色に占加します。再度、辛声送信ボタンをクリックオると、辛声

音声送信中は、音声送信ボタンがオレンジ色に点灯します。再度、音声送信ボタンをクリックすると、音声 送信を終了することができます。

#### ご注意

- 接続中のデジタルレコーダーが再生モードのときには音声を送信できません。音声送信を行うと、警告ウィンドウが表示されます。
- 音声送信を行うと、デジタルレコーダーでは、ライブ音声は停止し、DRNET からの音声が出力されます。
- 複数の DRNET から音声を送信することはできません。
- 音声送信は音声送信権限のある使用者のみ可能です。

**1** PC のマイク入力端子にマイクを接続する。 DRNET 起動前にマイクを接続してください。

**2** DRNET を起動する。

3 サイトに接続する。

サイトへの接続方法は、P.24「サイトの接続」を参照してください。

4 送信するサイトのカメラチャンネルをクリックする。 「お気に入り」接続の場合は、接続先サイトのカメラチャンネルを選択してください。オレンジ色の枠の付いたカメラチャンネルがあるサイトに音声を送ります。

## 5 「音声送信ボタン」をクリックする。

DRNET ライブのビューパネルに以下のように表示されます。 PC に接続しているマイクを使って、デジタルレコーダーに音声を送信することができます。



メモ DRNET ライブからの音声送信をデジタルレコーダーで録音することはできません。

## ■ デジタルレコーダーの状態を監視する

DRNET ライブでは、デジタルレコーダーのセンサー入力、モーション検知、ビデオロス、アラーム状態を監 視することができます。

#### ご注意

デジタルレコーダーのセンサー入力、モーション検知、ビデオロス、アラーム状態が1秒未満の場合、 DRNET では検知できないことがあります。

**1** 画面右にある「ツールパネルボタン」をクリックする。 ツールパネルが表示されます。



2 [DVR] タブをクリックする。

DVR ツールパネルが表示されます。

[DVR] タブをクリック



**3** 状態を監視するデジタルレコーダーのビューパネルをクリックする。 ビューパネルにオレンジ色の枠が付き、「DVR」タブに選択したデジタルレコーダーの状態を表示します。



- ①サイト
- ② アドレス
- ③ 詳細説明
- ④ バージョン
- ⑤ カメラ
- ⑥ イベントポップアップ : チェックを入れると、センサー入力を検出したセンサー番号のカメラとモー ション検知したカメラを DRNET ライブ画面で1 画面表示します。イベント
- ⑦ビデオロス
- ⑧ モーション : モーション検知があると青色に点灯表示 🚮 します。

**:**サイトのアドレスを表示します。

: サイトの詳細説明を表示します。

 ⑨ センサー
 : センサー入力があるとオレンジ色に点灯表示 😼 します。表示位置は、カメラ チャンネル番号ではなくセンサー入力番号になります。

:デジタルレコーダーのソフトウェアのバージョンが表示されます。

ポップアップ時間が経過すると元の分割画面に戻ります。(P. 79「システム」)

:デジタルレコーダーのカメラ番号とカメラ名を表示します。

:ビデオロスが発生しているカメラチャンネルを表示 🔙 します。

① コントロール出力
 : コントロール出力番号の順にデジタルレコーダーがコントロール出力を出力していると赤色に点灯表示
 ニントロール出力を出力していないときにアイコンをクリックするとデジタルレコーダーのコントロール出力を出力します。
 コントロール出力を出力しているときにアイコンをクリックするとデジタルレコーダーのコントロール出力を停止します。
 ご注意
 コントロール出力の表示、停止はリモートアラーム権限がある使用者のみ可能です。

① 更新 ( 💽 ) :情報を最新状態に更新します。

⑫ アラームリセット ( 🎑 ): クリックするとデジタルレコーダーのすべてのコントロール出力を停止します。

メーモ デジタルレコーダー C-DR044、C-DR084、C-DR164、C-DV044、C-DV084、 C-DV164 シリーズは、ビデオロス、ファン異常によるブザー鳴動、メッセー ジ表示を解除します。

#### ● イベントポップアップ表示

イベントポップアップが有効のとき、センサー入力を検出したセンサー番号のカメラとモーション検知した カメラを1画面で表示します。設定方法は、P.38「デジタルレコーダーの状態を監視する」を参照してくだ さい。

1 画面はイベントポップアップ時間が経過した後、元の分割画面に戻ります。設定方法は、P. 79「システム」 を参照してください。



#### ご注意

- ●ビデオロスを検出しても1画面になりません。
- 複数のカメラでモーションを検知した場合、新しく検知したカメラを1画面で表示します。
- デジタルレコーダーのイベントポップアップ設定とは関係ありません。
- ●お気に入りで接続している場合は使用しないでください。
- シーケンス中は、シーケンスが切り換わるとイベントポップアップを終了します。

### ■ コンビネーションカメラを操作する

DRNET ライブでは、デジタルレコーダーに接続されたコンビネーションカメラを操作できます。 コンビネーションカメラを制御するには、デジタルレコーダーとカメラの設定も必要です。詳しくは、デジ タルレコーダーおよびコンビネーションカメラの取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- ●コンビネーションカメラの操作はリモート PTZ 権限を持つ使用者のみ可能です。
- ●ビューパネルのカメラアイコンが を表示しているカメラチャンネルのみ操作可能です。 の表示がな いカメラチャンネルは操作できません。デジタルレコーダーのコンビネーションカメラ設定を行ってくだ さい。
- DRNET ライブでのコンビネーションカメラ操作は、デジタルレコーダーに登録されたネットワーク PTZ 権限を持つユーザーのみ可能です。デジタルレコーダーに登録されていないユーザーでは操作できません。 このとき、カメラプロトコルが有効であっても **同** を表示しません。
- H-R021-1 はコンビネーションカメラの制御に対応していません。
- HD-SDI レコーダー H-R041-2、デジタルレコーダー C-DR044、C-DR084、C-DR164、C-DV044、C-DV084、C-DV164 シリーズは、オートパン動作、パターン動作(プリセットシーケンス)、ツアー動作の操作はできません。マニュアル操作やプリセット登録、プリセット移動の操作は可能です。

**1 同** を表示しているカメラチャンネルをクリックする。 クリックしたカメラチャンネルがオレンジ色の枠で選択されます。 メ モ コンビネーションカメラは、分割画面でも操作できます。

**2** 画面右にある「ツールパネルボタン」をクリックする。 ツールパネルが表示されます。



 $oldsymbol{3}$ 「PTZ」タブをクリックする。

「コンビネーションカメラ操作パネル」が表示されます。



**4** コンビネーションカメラ操作パネル内のボタンをクリックする。 ボタンをクリックするとコンビネーションカメラの操作ができます。(P. 42「コンビネーションカメラ 操作パネル」)

[PTZ]タブをクリック

#### [コンビネーションカメラ操作パネル]

1		
(3)	アドレス: 192.168.14.101	
4	カメラ: CAM1	
Ē		
		U
(9)		
0		
10		
(12)	- tx focus +	(13)
I		
	(14) (15)	

- サイト
   ・サイト名を表示します。
- アドレス
   :サイトのアドレスを表示します。
- ③ 詳細説明
   : サイトの詳細説明を表示します。
   ④ カメラ
  - :デジタルレコーダーのカメラ名を表示し ます。
- (5) Auto Pan ↔ Ruto Pan \*

:オートパン動作を開始します。

- 6 PATTERN PATTERN\*
  - : あらかじめコンビネーションカメラに登録 されたプリセットポジションを巡回するパ ターン動作(プリセットシーケンス)を開 始します。

ご注意

パターン動作(プリセットシーケンス)に 対応していないコンビネーションカメラは 動作しません。

- ⑦ Auto Off ØRuto Off \* :オート動作(オートパン、パターン、またはツアー)を停止します。
- ⑧ TOUR \_\_\_\_\* : あらかじめコンビネーションカメラに設定されたツアー動作を開始します。
- ⑨ 方向指示ボタン
   : カメラのマニュアル操作に使用します。クリックしたボタンの方向に応じてカメラが動きます。
   カメラの旋回速度は、デジタルレコーダー設定メニューの「デバイス →カメラ →
   PTZ タブ」のスピードで変更できます。
- 10 ZOOM \_\_\_\_ : クリックするとズーム操作(広角)を行います。
- ① ZOOM 🛨 : クリックするとズーム操作(望遠)を行います。
- ② FOCUS : クリックすると焦点を近くに合わせます。
- 13 FOCUS + : クリックすると焦点を遠くに合わせます。
- ④ プリセット設定
   ・ プリセットポジションの登録を行います。(P. 43「プリセット登録の操作」)
   メ モ ポジションの登録は、1 ~ 16 まで可能です。
- ① プリセット移動 ??? : あらかじめコンビネーションカメラに登録されたプリセットポジションに移動します。(P. 43 「プリセット移動の操作」)
- \* HD-SDI レコーダー H-R041-2、デジタルレコーダー C-DR044、C-DR084、C-DR164、C-DV044、C-DV084、C-DV164 シリーズは、オートパン動作、パターン動作(プリセットシーケンス)、ツアー動作は使用できません。

メモズーム、フォーカスのレンズ速度は固定です。

あらかじめコンビネーションカメラの向き、画角を設定し特定のポジション番号に登録することで、ポジション番号を選択すると何度でも同じ向き、画角の映像を簡単に呼び出すことのできる機能を「プリセットポジ ション」と呼びます。

「プリセットポジション」をコンビネーションカメラへ登録する手順は以下のとおりです。

1 パン/チルト、ズーム/フォーカスを使用し、プリセット登録する画角を表示する。 パン/チルトは方向指示ボタンを使用します。 ズーム/フォーカスの調整は - 、+ を使用します。

2「プリセット設定」 🕕 をクリックする。

1~16の番号が表示されます。

**3** プリセット番号に指定したい番号をクリックする。 プリセットポジション名入力ウィンドウが表示されます。

PTZプリセット 1	X
	ال th

4 プリセットポジション名を入力して、「OK」ボタンを押す。

現在のカメラの向きと画角をプリセットポジションとして登録します。

#### ご注意

プリセットポジション名にはデジタルレコーダーで入力可能な文字を使用してください。16文字まで入力できます。

入力可能文字:半角英数文字と以下の記号

\_ 、 ¦ 、 \ 、 / 、, 、 ? 、 ! 、 @ 、 # 、 \$ 、 % 、 ^ 、 & 、 \* 、 ( 、) 、 - 、 + 、 = 、 < 、 > 、 .

#### ● プリセット移動の操作

「プリセットポジション」に移動(呼び出す)する手順は以下のとおりです。

### ┦ 「プリセット移動」 💽 をクリックする。

1~16の番号と登録されたプリセットポジション名が表示されます。



2 プリセット移動させたい番号(プリセットポジション名)をクリックする。 プリセットポジションの映像が表示されます。

# **DRNET**再生

## ■ DRNET 再生に接続する

DRNET 起動時は、DRNET ライブ画面が表示されます。遠隔再生機能を使用するためには、DRNET ライブ 画面から DRNET 再生画面に切り換える必要があります。

#### ご注意

DRNET 再生では、DRNET ライブのお気に入り接続(P. 21「お気に入りへの登録を行う」)のように画面 配置を自由に変更できません。先頭からカメラチャンネル順に配置されます。また、再生できるデジタルレコー ダーは1台です。複数のデジタルレコーダーを同時に再生することはできません。

### **7** DRNET を起動する。

DRNET の起動方法は、P. 16「DRNET を起動する」を参照してください。

メモ

スタートメニューの「すべてのプログラム → DRNET」(Windows 10 では「すべてのアプリ → DRNET」) からも DRNET を起動できます。



**2** DRNET ライブ画面左下の「遠隔再生ボタン」をクリックする。 DRNET 再生画面に切り換わります。



[遠隔再生ボタン] をクリック

**3**「接続/切断ボタン」をクリックする。



4 「サイト」タブをクリックし、接続するサイトを選択して「接続」をクリックする。

接続画面が閉じ、ログイン画面が表示されます。ログイン完了後、DRNET がデジタルレコーダーに接 続されます。ログイン方法は、P. 25「サイトの接続」の手順4〜6を参照してください。

メモ

サイト登録時に「オートログイン」にチェックを入れた場合は、ログイン画面は表示しません。接続画 面が閉じ、DRNET がデジタルレコーダーに接続されます。

### 画面表示と OSD について



- ① ビューパネル :再生映像を表示します。選択中のカメラはオレンジ色の枠で表示します。
- ② モード切換ボタン

🚾 遠隔ライブボタン :DRNET ライブモードに切り換えます。遠隔再生接続中は通信を切断します。

- ▲ 遠隔再生ボタン : 遠隔再生ボタンが有効のときオレンジ色に点灯し、DRNET 再生画面であることを表します。
- ③ 接続/切断ボタン : サイトの接続/切断を行います。(P. 18「サイトの接続と切断」)

④ 再生操作部 :ビューパネルに表示した映像の再生時に使用します。

■:最古	▶:コマ送り
▲:逆再生、早戻し	▶:再生、早送り
◀:コマ戻し	▶:最新
■:停止	

- ⑤ 分割画面選択ボタン : 分割画面を変更できます。1 画面、4、9、16、25、36、49、64 分割画面を表示します。(P. 32「分割画面を変更する」)
- ⑥ ページ切換ボタン
   : 選択した分割画面のページ切換を行います。
   □ ボタンをクリックすると前
   ページへ、□ ジボタンをクリックすると次ページへ切り換わります。
- ⑦ 画面保存ボタン
   :表示している画面を静止画として JPEG、BMP、または PNG 形式で保存します。(P. 53「静止画で保存する」)

⑧ バックアップボタン	:バックアップ形式を選択して動画を保存します。(P. 55「バックアップ機能」)
AVI 形式	:1 つのカメラチャンネルの映像データを AVI 形式で保存します。
MP4 形式	:1 つのカメラチャンネルの映像データを MP4 形式で保存します。
バックアップ形式(.srtg)	: 複数のカメラチャンネルを選択して、バックアップ形式(独自形式)で保存します。
バックアップ形式(.exe)	<ul> <li>: 複数のカメラチャンネルを選択して、バックアップ形式(Backup Media Player 形式)で保存します。</li> <li>メーモ</li> <li>選択できる形式は、接続するデジタルレコーダーによって異なります。</li> </ul>
⑨ カレンダー検索ボタン	:カレンダー検索画面を表示します。(P. 47「日時を指定して検索再生する(カ レンダー検索)」)
⑩ イベント検索ボタン	:イベント検索画面を表示します。(P. 50「イベントを指定して検索再生する (イベント検索)」)
① テキストイン検索	:使用できません。
⑫ 閉じるボタン	:デジタルレコーダーとの通信を切断し、DRNET を終了します。
③ フルスクリーンボタン	: ビューパネルのみを全画面表示します。全画面表示中に画面をクリックすると、 全画面表示を解除します。
	全面面表示中に1画面表示にしたり、分割画面を変更したりすることはできま せん。全画面表示を解除してから行ってください。
⑭ 音量調整ボタン	:音声再生時の音量を調整します。(P. 52「再生音声を聞く」)
⑮ 設定ボタン	:接続中のサイトの遠隔設定(P. 72「遠隔設定」)または、DRNETの設定 (P. 78「DRNET 設定」)を選択します。
⑯ カメラ名	:カメラ名称を表示します。
① 再生情報表示	:再生映像の日付と時刻を表示します。表示形式は DRNET 設定に従います。

ご注意 カメラ名を非表示にすることはできません。

### ■ 遠隔再生する

DRNET を使用して録画データを再生するには、カラーバーまたは日時を指定して検索する方法と、イベント を指定して検索する方法があります。

#### ご注意

- デジタルレコーダーのネットワーク再生権限を持つユーザーのみ DRNET 再生で操作可能です。
- デジタルレコーダー設定メニュー「録画 → 録画設定」の解像度が「D1」または「WD1」に設定されている場合、くし状のインターレースノイズを自動的に除去して表示します。ただし、自動的に判断するため、動きのある映像でノイズが除去されないことがあります。
- ●HD-SDIレコーダー、AHDレコーダーは、デジタルレコーダー設定メニュー「デバイス → カメラ → マスク設定」でマスク設定のモードを「中」または「高」にしているカメラの映像は表示されません。ただし、デジタルレコーダーに登録されたマスク設定カメラの監視を許可する権限を持つユーザーは、マスク設定のモードに関係なく映像が表示されます。

● 日時を指定して検索再生する(カレンダー検索)

**1** 「接続/切断ボタン」からデジタルレコーダーに接続する。

デジタルレコーダーへの接続手順は P. 24「サイトの接続」を参照してください。 \_\_\_\_\_\_

#### ご注意

1 つの DRNET から再生できるデジタルレコーダーは1台です。複数のデジタルレコーダーを同時に再 生することはできません。

## **2**「カレンダー検索ボタン」をクリックする。

カレンダー検索画面が表示されます。録画データの存在する日付は、数字が強調表示されます。(P. 49 「カレンダー検索画面」)



## 3 検索する日付を指定する。

再生したい日付をクリックすると、日付がオレンジ色白抜きで表示され、タイムテーブル上に選択した 日付の状態を表示します。 再生したい日付の月が異なる場合、「↓」または「▶」をクリックして、再生したい月まで移動してく ださい。

## 4 検索する時刻を指定する。

時刻の指定またはカラーバーを使用することができます。

[時刻を指定して再生する場合]

時間指定ボタンをクリックすると、時間指定画面が表示されます。



時刻を指定するために、時、分、秒の各項目をクリックして選択し、右の上下ボタンをクリックして数 値を増減してください。入力完了後、「OK」をクリックするとタイムテーブルの時刻カーソルが指定時 刻に移動します。

#### [カラーバーを使用して再生する場合]

カレンダーから再生する日を選択した後で、カラーバーの色のついた時刻をクリックすると、再生時刻 を指定することができます。



タイムテーブル伸縮ボタンでタイムテーブルを拡大/縮小できます。

## 5 再生操作を行う。

ビューパネルに再生映像が表示されます。再生操作部から再生、逆再生などの操作を行ってください。 ご注意

- PC の性能により、再生映像の描画更新速度が異なります。
- 00:00:00 を越して翌日または前日を続けて再生できません。翌日または前日を検索し直してから再生してください。
- ●逆再生、早戻し、早送りでは、フレームを飛ばしながら再生します。すべてのフレームを再生していません。
- ●デジタルレコーダーの再生中や、録画データの録画レート、表示するカメラチャンネル数によっては、 再生速度が遅くなることがあります。
- ●録画レートが高い映像を再生すると、スピードを変更しても一定速度以上、再生速度が速くならない 場合があります。

[同一時刻に録画データが重なっている場合]

時刻調整やNTP 調時、接点調時によってデジタルレコーダーの時刻が変更されたとき、同一時刻に録画 データが重なることがあります。カラーバーは黄色で表示されます。

この時刻を選択し、再生すると再生選択画面が現れます。



「1」を選択すると、時刻が重なる前の録画データから再生を開始します。再生後 に重なった後の録画データを続けて再生します。「2」を選択すると、重なった後 の録画データから再生を開始します。



 $\bigcirc$ 

:前月または翌月を表示します。

(2) 検索終了

:カレンダー検索画面を閉じて、再生画面を表示します。

- :録画の存在する日付を白字で強調表示します。タイムテーブルに表示している日 ③ カレンダー表示部 付の背景をオレンジ色で表示します。
- ④時間指定ボタン :時間指定画面を開きます。
- ⑤ 更新ボタン :カレンダー表示を最新の状態に更新します。
- :録画データが存在する時刻を表示します。タイムテーブル伸縮ボタンを使うと時 ⑥ タイムテーブル 間間隔を拡大/縮小できます。
- ⑦ カラーバー :録画データが存在する時間を表示します。
  - :いずれかのカメラチャンネルに録画データが存在する。 (紫色)
  - (緑色) :カメラチャンネルに録画データが存在する。
  - (黄色) :同一時刻に重複した録画データが存在する。(P.48 「同一時刻に録画データが重 なっている場合|)
- ⑧ 時刻カーソル :再生中の時刻を表します。タイムテーブルの録画が存在する任意の位置をクリッ クすると時刻カーソルは移動し、再生開始位置を指定できます。

#### 伸縮ボタン十、一 :タイムテーブルの時間軸を拡大/縮小します。

10 再生操作部

(9) タイムテーブル

:ビューパネルに表示した映像の再生時に使用します。

■:最古	▲:逆再生、早戻し	💶:コマ戻し	■:停止
▶:コマ送り	▶:再生、早送り	▶:最新	

- ▶:コマ送り ▶:再生、早送り
- メモ
- ●再生速度を変更する場合は、逆再生、または再生ボタンをクリックしてくださ い。逆再生、または再生ボタンを続けてクリックした回数に応じて、速度が 2 倍速 → 4 倍速 → 8 倍速 → 16 倍速 → 32 倍速 → 通常速度と変化します。
- ●最古、最新ボタンは、表示中の1日の中での最古、最新時刻に移動します。

#### ● イベントを指定して検索再生する(イベント検索)

デジタルレコーダーで発生したイベントの時刻から再生を開始することができます。

#### ご注意

- ●バックアップデータはイベント検索できません。
- ●1 つの DRNET から再生できるデジタルレコーダーは1 台です。複数のデジタルレコーダーを同時に再生す ることはできません。

**1** 「接続/切断ボタン」からデジタルレコーダーに接続する。 デジタルレコーダーへの接続手順は P. 18「サイトの接続と切断」を参照してください。

## **2**「イベント検索ボタン」をクリックする。

イベント検索画面が表示されます。(P.51「イベント検索画面」)

## 3 検索する日付を選択する。

イベント検索ウィンドウの日付から、検索する日付を選択します。イベントが存在する日付が選択可能 になります。

メモ検索は1日単位で行います。

## 4 検索するイベントタイプを選択する。

検索するイベントタイプにチェックを入れます。複数のイベントを選択できます。

## 5 検索するカメラチャンネルを選択する。

検索するカメラチャンネルを選択します。すべてのカメラを選択する場合は「全部」にチェックを入れ てください。

### 6「SEARCH ボタン」をクリックする。

選択した条件で検索を実行します。イベントリストに検索結果を表示します。

7 イベントリストから再生したいイベントをクリックする。 選択したイベントがビューパネルに表示されます。

### 8 再生操作を行う。

ビューパネルに再生映像が表示されます。再生操作部から再生、逆再生などの操作を行ってください。

#### ご注意

- PC の性能により、再生映像の描画更新速度が異なります。
- ●逆再生、早戻し、早送りでは、フレームを飛ばしながら再生します。すべてのフレームを再生していません。
- ●デジタルレコーダーの再生中や、録画データの録画レート、表示するカメラチャンネル数によっては、 再生速度が遅くなることがあります。
- ●録画レートが高い映像を再生すると、スピードを変更しても一定速度以上、再生速度が速くならない 場合があります。



① 検索終了 :イベント検索画面を閉じて、再生画面を表示します。

② 日付 : クリックするとイベント発生日の選択肢が表示されます。検索したい日付を選択してください。

- RELOAD ボタン : 状態を更新します。
- ③ イベントタイプ :検索したいイベントタイプにチェックを入れて選択します。
  - センサー :センサー録画
  - モーション :モーション録画
  - 緊急 :緊急録画
  - ビデオロス :ビデオロス録画
  - テキストイン :使用できません。
- ④ カメラ
   :検索したいカメラにチェックを入れて選択します。「全部」チェックボックスです べてのカメラを一斉に選択/解除できます。

SEARCH ボタン :検索を実行します。

⑤ 再生操作部 : ビューパネルに表示した映像の再生時に使用します。

- ▲:最古
   単:コマ送り
   ▲:逆再生、早戻し
   ●:再生、早送り
   ■:最新
   ■:停止
   メ モ
- ●再生速度を変更する場合は、逆再生、または再生ボタンをクリックしてください。
   逆再生、または再生ボタンを続けてクリックした回数に応じて、速度が2倍速
   →4倍速→8倍速→16倍速→32倍速→通常速度と変化します。
- ●最古、最新ボタンは、録画データの中で最古、最新時刻に移動します。

- ⑥ <□、□> :検索結果が100件を超えた場合、前または次のページを表示します。
- ⑦イベント検索ボタン:イベント検索画面を表示します。
- ⑧ イベントリスト
   :検索結果を表示します。イベントの種類、チャンネル番号、日付、時刻を表示します。
  - 🌇:センサー録画です。チャンネル番号は入力のあったセンサー番号です。
  - 🌇:モーション録画です。チャンネル番号はモーションを検知したカメラ番号です。
  - 📷 :ビデオロス録画です。チャンネル番号はビデオロスを検知したカメラ番号です。
  - [] :緊急録画です。チャンネル番号は常に 01 を表示します。

● 再生音声を聞く

DRNET 再生では、選択したカメラチャンネルの再生音声を聞くことができます。

ご注意 分割画面で再生音声を聞くと音が途切れることがあります。

1 再生音声を聞きたいカメラチャンネルにマウスポインターを合わせ、ビューパネルの画面をクリックする。

クリックしたカメラチャンネルがオレンジ色の枠で選択され、再生音声を出力します。

2 再生する。

ご注意 逆再生中や早送り、早戻し中には音声を出力しません。

**3**「音量調整ボタン」をクリックし、音量スライダーを調節する。 音量を調節できます。



🗴 モ 🐠 マークをクリックするとミュート( 🚺 )になり、音声を出力しません。

#### ● 静止画で保存する

表示している画面を静止画として、JPEG、BMP、または PNG 形式で保存できます。

メモ

静止画保存は、DRNET ライブで配信中のライブ映像に対しても行えます。

#### ご注意

- ●保存先にUSBメモリーを使用する場合は、FAT32でフォーマットされたものを使用してください。
- USB メモリーは 2 GB 以上を使用してください。
- ●保存中は USB メモリーを取り外さないでください。システムに異常が発生するおそれがあります。

1 静止画保存したい時刻で再生を一時停止する。

2 画面保存ボタンをクリックする。 静止画保存画面を表示します。

**3** [保存] をクリックする。 画面保存設定画面を表示します。(P. 54 「画面保存設定画面」)

4 画面保存設定画面を設定する。



メモ

分割画面で画面保存ボタンをクリックした場合は、分割画面を1枚の画像として保存します。





- 静止画面 :保存する静止画を表示します。
- 保存
   :画面保存設定画面を表示します。
- ③ クローズ :静止画を保存しないで前画面に戻ります。

・ ライブラリ ・ ドキュメント ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	名前を付けて保存			×
<ul> <li>         ・ 新しいフォルダー         ・ ドキュメントライブラリ         がなに入り         ・ ゲキュメントライブラリ         がな話え:フォルダー         ・          ・          ・</li></ul>	<ul> <li>マロンクロン・</li> <li>マロンクロン・</li> <li>マロンクロン・</li> </ul>	ドキュメント・・・・・	ドキュメントの検	<b>م</b> م
<ul> <li>★ お気に入り</li> <li>ダウンロード</li> <li>デスクトップ</li> <li>頭 最近表示した場</li> <li>高 (市) (市) (市) (市) (市) (市) (市) (市) (市) (市)</li></ul>	整理 ▼ 新しいフォルダー			= • 🔞
<ul> <li>■ デスクトップ</li> <li>● 最近表示した場野</li> <li>● 最近表示した場野</li> <li>● 高力ブラリ</li> <li>● ドキュメント</li> <li>● ビクチャ</li> <li>● ビデオ</li> <li>● ミュージック</li> <li>● コンピューター</li> <li>&gt; マイル名(N):</li> <li>● フォルダーの非表示</li> </ul>	★ お気に入り ド 対	キュメント ライブラリ <sub>象フォルダー</sub> : 2か所	) 並べ替え: フ;	†ルダー ▼
<ul> <li>⇒ ライブラリ</li> <li>※キュメント</li> <li>ビクチャ</li> <li>ビデオ</li> <li>シミュージック</li> <li>マコンピューター マ &lt; ()</li> <li>ファイル名(N):</li> <li>ファイルの種類(I):</li> <li>ビットマップファイル (*.bmp)</li> <li>マオルダーの非表示</li> </ul>	<ul> <li>デスクトップ</li> <li>名前</li> <li>3 最近表示した場所</li> </ul>	う 検索条件に一致する	更新日時 項目はありません。	種類
<ul> <li>○ ドキュメント</li> <li>○ ビクチャ</li> <li>◎ ビデオ</li> <li>③ ミュージック</li> <li>● コンピューター ▼ ( "" )</li> <li>▼ ファイル名(N):</li> <li>▼ ファイルの種類(I):</li> <li>ビットマップファイル (*.bmp)</li> <li>● フォルダーの非表示</li> </ul>	🍃 ライブラリ			
<ul> <li>■ ビジナヤ</li> <li>■ ビデオ</li> <li>♪ ミュージック</li> <li>■ コンピューター * * </li> <li>■ ファイル名(N):</li> <li>▼</li> <li>ファイルの種類(I):</li> <li>ビットマップファイル (*.bmp)</li> <li>● フォルダーの非表示</li> </ul>	ドキュメント			
■ C / A ■ ミュージック ■ コンピューター ▼ 《 ファイル名(N): ファイルの種類(I): ビットマップファイル (*.bmp) ● フォルダーの非表示 保存(S) キャンセル				
■ コンピューター ・ ・	ミュージック			
ファイル名(N): ファイルの種類(I): ビットマップファイル (*.bmp) ・ フォルダーの非表示	□>ピューター ▼ <      □	m		•
ファイルの種類(I): ビットマップファイル (*.bmp) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ファイル名( <u>N</u> ):			
フォルダーの非表示     保存(S) キャンセル	ファイルの種類( <u>T</u> ): ビットマップ	プファイル (*.bmp)		-
	<ul> <li>フォルダーの非表示</li> </ul>		保存(S)	キャンセル

- ① ファイル名 :ファイル名を指定します。
- ② ファイルの種類 :ファイル形式を JPEG、BMP、PNG から選択します。
- ③保存:指定した場所に、指定した名前の画像ファイルが保存されます。
- ④ キャンセル :保存しないで前画面に戻ります。

保存したファイルを開くと、静止画保存画面に表示された静止画面の情報が表示されます。



カメラ名 :バックアップ元のデジタルレコーダーで設定したカメラ名を表示します。

② フレーム情報 :静止画の日付と時刻を表示します。

# / バックアップ機能

接続しているデジタルレコーダーの録画データを PC に保存することができます。保存先を指定してバック アップ操作を行ってください。

#### 以下のデータ保存形式から選択できます。

データ形式	バックアップデータ		データ	再生方法	≪昭ページ
J J 1910	映像	音声	カメラ台数		
独自形式	0	0	複数台	DRNET がインストールされている PC で 再生できます。	P. 56
Backup Media Player 形式	0	0	複数台	PC で再生できます。 (再生用ソフトウェアは必要ありません)	P. 56
MP4 形式 * 1	0	×	1 台	PC で再生できます。 再生映像にはカメラ名や日時は表示されま せん。(「Quick Time Player」が必要です)	P. 58
AVI 形式 * 2	0	0	1 台	PC で再生できます。 (「Windows Media Player」が必要です)	P. 60

\* <sup>1</sup> C-DR044 / 084 / 164 シリーズ、C-DV044 / 084 / 164 シリーズに接続しているときに選択できます。

\*<sup>2</sup> HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーに接続しているときに選択できます。

ご注意

- ●保存先に USB メモリーを使用する場合は、FAT32 または NTFS でフォーマットされたものを使用してくだ さい。
- USB メモリーは 2 GB 以上を使用してください。
- ●バックアップ中は USB メモリーを取り外さないでください。システムに異常が発生するおそれがあります。
- ●バックアップしようとしているデジタルレコーダーの録画データが上書きによって削除されると、バックアップを終了します。

### ▌複数のカメラをバックアップする

カメラを複数台選択して、指定した時間の映像データを保存できます。バックアップデータに音声データが あるときは、音声を常に保存します。バックアップによって、PC で簡単に再生できる Backup Media Player 形式(実行ファイル形式)と DRNET で再生できる独自形式のファイルを作成できます。(P. 61「バックアッ プしたデータを再生する」)

#### ご注意

- ●バックアップデータからはイベント検索できません。
- ●バックアップはバックアップ権限のある使用者のみ可能です。
- ●バックアップしたデータをデジタルレコーダーで再生することはできません。
- Backup Media Player 形式のバックアップは、ファイルサイズが 4 GB を超えた場合は、ファイルが分割されます。
- 独自形式のバックアップは、保存先が FAT32 でフォーマットされている場合は、ファイルサイズが 4 GB を超えるとバックアップが終了します。

**7** DRNET 再生でバックアップするデジタルレコーダーに接続する。

## 2「バックアップボタン」をクリックする。

独自形式でバックアップを行う場合は「バックアップ形式 (.strg)」、Backup Media Player 形式でバッ クアップを行う場合は「バックアップ形式 (.exe)」を選択する。選択すると、バックアップ設定画面を 表示します。(P. 57「バックアップ設定画面」)



[バックアップボタン] をクリック

3 バックアップ設定画面を設定する。

### 4 「開始」をクリックする。

バックアップの進捗画面が表示されます。

バックアップを中止するときは「キャンセル」ボタンをクリックします。バックアップが完了すると 「キャンセル」ボタンが「クローズ」ボタンに替わります。

バックアップファイルを保存しています 電源を切らないで下さい。
10%
1970
キャンセル

#### ご注意

バックアップ中は DRNET を操作できません。操作を行うには「キャンセル」ボタンをクリックして、 バックアップを中止してください。



DRNET 再生画面が表示されます。

7ァイル	C:¥Users¥TOA¥Desktop	¥backup.strg	
───── 開始 ──── 終了	2013/11/12	11:00:00 11:05:00	
לאל —		~4	
	<ul> <li>認証</li> <li>バックアップしているデータを</li> </ul>	パスワード と再生する	6
	開始	クローズ	
			-

- ファイル
   :保存先とファイル名を表示します。右の ボタンで保存先とファイル名を指定して ください。
- ② 開始 :保存する録画データの開始位置を指定します。バックアップ設定画面を表示したときの時刻カーソルの位置を表示しています。
- ③ 終了 :保存する録画データの終了位置を指定します。バックアップ設定画面を表示したときの時刻カーソルの位置を表示しています。
- ④ カメラ :保存するカメラを選択します。複数チャンネルを選択できます。
- ⑤ 認証 : チェックを入れると、バックアップしたデータを再生するときにパスワードが必要に なります。
- ⑥ パスワード
   : 認証に使用するパスワードを設定します。表示された入力欄(2カ所)にパスワード を入力してください。

⑦ バックアップしているデータを再生する

:チェックを入れると、保存動作と同時に DRNET で保存データを再生します。

メーモ このときの再生速度は、PC の性能やネットワーク環境によって異なります。

- 8 開始
   : 保存を開始します。
- ⑨ クローズ :保存しないで前画面に戻ります。

### ■MP4 形式でバックアップする

C-DR044 / 084 / 164 シリーズ、C-DV044 / 084 / 164 シリーズに接続しているときに MP4 形式でバッ クアップできます。 1 つのカメラチャンネルを選択して、指定した時間の映像データを保存できます。保存したファイルは、MP4

T JODガス クチャンネルを選択して、指定した時間の映像アータを保存できます。保存したファイン 形式で作成され、QuickTime Player で再生できます。

#### ご注意

- ●音声データはバックアップされません。
- ・バックアップはバックアップ権限のある使用者のみ可能です。
- ●保存先が FAT32 でフォーマットされている場合は、ファイルサイズが 2 GB を超えるとバックアップが終 了します。

**1** DRNET 再生でバックアップするデジタルレコーダーに接続する。

**2**「バックアップボタン」をクリックする。

「MP4 形式」を選択し、MP4 形式設定画面を表示します。(P. 59「MP4 形式設定画面」)



[バックアップボタン] をクリック

**3** MP4 形式設定画面を設定する。

**4**「開始」をクリックする。

バックアップの進捗画面が表示されます。 バックアップを中止するときは「キャンセル」ボタンをクリックします。バックアップが完了すると 「キャンセル」ボタンが「クローズ」ボタンに替わります。

MP4ファイルを保存しています 電源を切らないで下さい。	
70%	
キャンセル	

#### ご注意

バックアップ中は DRNET を操作できません。操作を行うには「キャンセル」ボタンをクリックして、 バックアップを中止してください。

## **5** [クローズ] をクリックする。

DRNET 再生画面が表示されます。



- ファイル
   :保存先とファイル名を表示します。右の ボタンで保存先とファイル名を指定して ください。
- ② 開始 :保存する録画データの開始位置を指定します。MP4 形式設定画面を表示したときの時 刻カーソルの位置を表示しています。
- ③ 終了 : 保存する録画データの終了位置を指定します。MP4 形式設定画面を表示したときの時 刻カーソルの位置を表示しています。
- ④ カメラ :保存するカメラを選択します。1 つのカメラチャンネルを選択できます。
- ⑤ バックアップしているデータを再生する

:チェックを入れると、保存動作と同時に DRNET で保存データを再生します。 メーモ

このときの再生速度は、PC の性能やネットワーク環境によって異なります。

- ⑥ 開始:保存を開始します。
- ⑦ クローズ :保存しないで前画面に戻ります。

### ■ AVI 形式でバックアップする

HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーに接続しているときに AVI 形式でバックアップできます。 1 つのカメラチャンネルを選択して、指定した時間の映像データを保存できます。バックアップデータに音声 データがあるときは、常に音声を保存します。

保存したファイルは、AVI 形式で作成され、Windows Media Player で再生できます。

#### ご注意

- ・バックアップはバックアップ権限のある使用者のみ可能です。
- ●バックアップデータのファイルサイズが4GBを超えた場合は、ファイルが分割されます。
- ●カメラ名に日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)を入力した場合は、カメラ名が正しく表示されません。 (P. 76「遠隔設定でカメラ名を設定する」)

**1** DRNET 再生でバックアップするデジタルレコーダーに接続する。

**2**「バックアップボタン」をクリックする。 「AVI 形式」を選択し、AVI 形式設定画面を表示します。



メモ

MP4 形式設定画面と同様の画面が表示され、同じように操作できます。(P. 59「MP4 形式設定画面」)



4 「開始」をクリックする。

バックアップの進捗画面が表示されます。

バックアップを中止するときは「キャンセル」ボタンをクリックします。バックアップが完了すると 「キャンセル」ボタンが「クローズ」ボタンに替わります。



#### ご注意

バックアップ中は DRNET を操作できません。操作を行うには「キャンセル」ボタンをクリックして、 バックアップを中止してください。



### ■ バックアップしたデータを再生する

バックアップしたデータは、PC で再生できます。バックアップの形式には、独自形式、Backup Media Player 形式(実行ファイル形式)、MP4 形式または AVI 形式があります。

#### ● 独自形式

独自形式で保存された映像データと音声データは、DRNET 再生と同様に再生できます。 [独自形式のファイル]

(例) backup.strg

メモ

デジタルレコーダーのバックアップまたは簡易バックアップによって独自形式で保存された映像データと音 声データも再生できます。

#### ご注意

バックアップデータからはイベント検索できません。

以下の手順で、バックアップデータを再生できます。

1 DRNET ライブ画面左下の「遠隔再生ボタン」をクリックする。

- 2 「接続/切断ボタン」をクリックする。 接続画面を表示します。
- 3 「バックアップ」タブをクリックする。 バックアップ接続画面を表示します。(P.62「接続画面」)
- **4** 「フォルダー検索ボタン」をクリックする。 フォルダー検索画面が表示されます。
- 5 バックアップファイルの保存先を選択する。 バックアップファイル一覧が表示されます。
- 6 バックアップファイルを選択する。

## 7「接続」をクリックする。

バックアップデータの再生画面が表示されます。 ここで「バックアップ」ボタンをクリックすると、任意のデータ範囲を独自形式、Backup Media Player 形式(実行ファイル形式)、MP4 形式、AVI 形式で再度バックアップできます。

メモ

認証が必要なバックアップデータを選択したときは、パスワード入力画面が表示されます。

## 8 再生操作を行う。

メモ

保存したバックアップファイルをダブルクリックすることで、DRNET が起動し再生することもできま す。このとき、DRNET は再生操作のみ可能です。



(1)	接続 サイト 自動感知 バックアップ 保存装置			
	ファイル名 A積20101002.strg	<del>ਸ</del> ੋਰਟ 11.8MB	期間 2010/10/02 10:16:32 ~ 2010/10/02 10:17:32	
3				
			接続 クローズ	
			4 5	J

- ①保存元:保存元ドライブとフォルダーを表示します。
- ② フォルダー検索ボタン
   ・ フォルダー検索画面を開き、バックアップデータを保存したドライブと フォルダーを選択します。(P. 63「フォルダー検索画面」)
- ③ バックアップファイル一覧 :指定したフォルダーに格納されているバックアップファイルを一覧表示します。再生したいファイルをクリックして選択してください。
- ④ 接続
   : 選択したファイルの再生画面を表示します。以後は、DRNET 再生と同様に操作できます。(P. 45「画面表示と OSD について」)
- ⑤ クローズ : 再生しないで前画面に戻ります。



ドライブ・フォルダー選択 :ドライブをクリックすると、フォルダーが表示されます。再生したいバックアップファイルが格納されているフォルダーをクリックして選択してください。最上位階層に格納されている場合は、ドライブを選択してください。

(2) OK

- :選択したフォルダーを開いて前画面に戻ります。
- ③ キャンセル :フォルダーを開けずに前画面に戻ります。

#### Backup Media Player 形式

Backup Media Player 形式で保存された映像データと音声データを PC で再生できます。 Backup Media Player 形式ファイルは、ビューアーを含む実行ファイル形式(exe 形式)で簡単に再生すること ができます。

[Backup Media Player 形式のファイル]

(例) backup.exe

#### ご注意

- ●再生する PC によっては、再生音声が出ないことや映像の速度が遅くなる場合があります。このようなとき には別の PC で再生してください。
- ●ファイルサイズが大きくなると、PC の性能によっては再生までに時間がかかることがあります。

以下の手順で、バックアップデータを再生できます。

**1** PC でバックアップファイルの保存先を開く。

2 バックアップファイルを選択し、ダブルクリックする。

Backup Media Player が起動し、画面が表示されます。(P. 65 [Backup Media Player 画面表示])

メモ 認証が必要なバックアップデータを選択したときは、パスワード入力画面が表示されます。

## 3 再生操作を行う。

Backup Media Player 形式のバックアップデータに音声が含まれているときは、選択したカメラチャン ネルの再生音声を聞くことができます。

**3-1** 再生音声を聞きたいカメラチャンネルにマウスポインターを合わせ、ビューパネルの画面をクリックす る。

クリックしたカメラチャンネルがオレンジ色の枠で選択され、再生音声を出力します。

3-2 再生する。

#### ご注意

- 分割画面で再生音声を聞くと音が途切れることがあります。
- ●逆再生中や早送り、早戻し中には音声を出力しません。

Backup Media Player は複数カメラチャンネルの分割画面表示や再生操作ができます。

ご注意再生開始日時の指定はできません。



- ① カメラ名 : カメラ名称を表示します。
- ② ビューパネル : 再生映像を表示します。選択中のカメラはオレンジ色の枠で表示します。
- ③ 再生情報表示 : 再生映像の日付と時刻を表示します。
- ④ 再生操作部 :ビューパネルに表示した映像の再生時に使用します。

▶ : 最古	▶:コマ送り
◀ : 逆再生、早戻し	▶ : 再生、早送り
🔳 : コマ戻し	▶:最新
■:停止	

⑤ 分割画面選択ボタン : 分割画面を変更できます。1 画面、4、9、16 分割画面を表示します。

#### メモ

分割画面表示中に1画面表示したいカメラチャンネルにマウスポインターを合わ せ、ビューパネルの画面をダブルクリックすると1画面表示になります。さらに ダブルクリックすると、元の画面に戻ります。

⑥ ページ切換ボタン
 ・ 選択した分割画面のページ切換を行います。
 ● ボタンをクリックすると次ページへ切り換わります。

#### ● MP4 形式

MP4 形式で保存された映像データを PC で再生できます。

MP4 形式を再生するには H.264 形式のファイルを再生できるプレーヤー(QuickTime player)がインストール されている必要があります。QuickTime player は、バージョン 7.7 以降を使用してください。 QuickTime player のインストーラーは Apple 社の web サイト http://www.apple.com/jp/quicktime/download/ から入手してください。

[MP4 形式のファイル]

(例) backup.mp4

#### ご注意

- ●再生映像のカメラ名や日時は表示されません。
- 再生する PC によっては、映像の速度が遅くなる場合があります。このようなときには別の PC で再生して ください。
- ●ファイルサイズが大きくなると、PCの性能によっては再生までに時間がかかることがあります。

以下の手順で、バックアップデータを再生できます。

**1** PC で再生用プレーヤー(QuickTime player)を起動する。

- 2 プレーヤーの「ファイル」→「ファイルを開く」を選択し、バックアップファイルの保存先を 開く。
- **3** 再生したい MP4 形式のファイルを選択する。

4 再生操作を行う。

以下では、MP4 形式の再生プレーヤーとして QuickTime Player の動作を説明します。



- ① 映像表示画面 :バックアップデータの再生映像を表示します。
- ② 再生時間 :バックアップデータ先頭からの経過時間を表示します。
- ③ 再生バー
   : 再生中の位置を表示します。
   再生中に再生バーをクリックすると、その位置まで再生バーと映像が移動します。
- ④ ボリューム : 使用できません。
- ⑤ 最古ボタン :最古の映像を表示します。
- ⑥ 早戻しボタン :押し続けている間、早戻し再生を行います。
- ⑦ 一時停止/再生ボタン : 再生中は一時停止ボタンになり、再生中の映像を一時停止します。一時停止中 は再生ボタンになり、再生バーのカーソル位置から再生を行います。
- ⑧ 早送りボタン :押し続けている間、早送り再生を行います。
- ⑨ 最新ボタン :最新の映像を表示します。

● AVI 形式

AVI 形式で保存された映像データと音声データを PC で再生できます。 AVI 形式を再生するには H.264 形式のファイルを再生できるプレーヤー(Windows Media player)がインス トールされている必要があります。 Windows Media player は、バージョン 12 以降を使用してください。 AVI 形式のファイルと同時に AVI 形式のファイルと同じ名前の字幕ファイル(SMI 形式)が保存されます。

[AVI 形式のファイル]

(例) untitled.avi

untitled.smi

ご注意

- 再生速度を変更したときは、音声が途切れたり、音声が出力されないことがあります。
- 再生する PC によっては、再生音声が出ないことや映像の速度が遅くなる場合があります。このようなとき には別の PC で再生してください。
- ●ファイルサイズが大きくなると、PCの性能によっては再生までに時間がかかることがあります。

以下の手順で AVI 形式ファイルを再生できます。

1 PC で AVI 形式のファイルの保存先を開く。

**2** 再生したい AVI 形式のファイルをダブルクリックする。

Windows Media Player 画面が表示されます。

AVI形式のバックアップデータに音声が含まれているときは、音声を出力することができます。

メモ

AVI 形式のファイルが Windows Media Player に関連付けされていない場合は、Windows Media Player 以外のアプリケーションが起動します。 この場合は、起動したアプリケーションを終了して以下の手順で Windows Media Player を起動し、再 生してください。

- 1. 再生したい AVI 形式のファイルを右クリックする。 コマンドメニューが表示されます。
- 2.「プログラムから開く」→「Windows Media Player」をクリックする。 Windows Media Player 画面が表示されます。

#### [Windows Media Player 画面表示]

以下では、AVI 形式の再生プレーヤーとして Windows Media Player の基本動作を説明します。 詳しくは、Windows Media Player 画面上で右クリックし、コマンドメニューの「再生についてのヘルプ」を ご覧ください。



- ① ファイル名 :バックアップデータのファイル名を表示します。
- ② 映像表示画面 :バックアップデータの再生映像を表示します。
- ③ 再生バー : 再生中の位置を表示します。 再生中に再生バーをクリックすると、その位置まで再生バーと映像が移動します。
- ④ 再生時間 :バックアップデータの先頭からの経過時間を表示します。
- ⑤ ランダム再生ボタン
   ・ ランダム再生のオン/オフを切り換えます。
   Windows Media Playerの再生リストに複数のファイルを保存している場合は、
   ランダム再生をオンにすると、ランダムな順番でファイルを再生します。

⑥ 連続再生ボタン
 : 連続再生のオン/オフを切り換えます。
 連続再生をオンにすると、再生が終了したときに再び先頭から再生が始まります。

- ⑦ 停止ボタン : 再生を停止します。
- ⑧前ヘボタン :押し続けている間、早戻し再生を行います。
- ⑨一時停止/再生ボタン :再生中は一時停止ボタンになり、クリックすると再生中の映像を一時停止します。一時停止中は再生ボタンになり、クリックすると再生バーのカーソル位置から再生を行います。
- ⑩ 次ヘボタン :押し続けている間、早送り再生を行います。

① 音量ボタン
 : 音量を調整します。
 スピーカーマークをクリックすると、ミュートのオン/オフを切り換えます。
 [音声を出力するとき]
 [音声を出力するとき]





① 全画面表示ボタン :全画面表示のオン/オフを切り換えます。

(3) ライブラリに切り換えボタン

:プレイビューモードから Player ライブラリモードに切り換えます。バックアップデータの再生映像はプレイビューモード画面で表示します。

メモ

Player ライブラリモードからプレイビューモードに切り換えるには、Windows Media Player の右下隅にある「プレイビューに切り換え 📫」ボタンをクリックします。

[Player ライブラリモード画面例]

🖸 Windows Media Player					Ŀ		x
ファイル(F) 表示(V) 再生(P) ツール(T) ヘルプ(H)							
<ul> <li>ライブラリ</li> </ul>	▶ 再生リスト ▶			再生	書き込み	同期	
整理(0) ▼ ストリーム	(R) ▼ 再生リストの作	成(C) ▼	畿 ▼ 検索			۶ -	•
	タイトル	カウント					
<ul> <li>P ライブラリ</li> <li>P 再生フスト</li> <li>P 再生フスト</li> <li>S アーディスト</li> <li>O アルバム</li> <li>O アルバム</li> <li>B 学校フル</li> <li>ビデオ</li> <li>E 黒橋</li> <li>P 藤原一覧</li> <li>P その他のライブラリ</li> </ul>	このライブラリには再生リストが存在しません。 <u>ここをクリックすると、</u> 再生リストを作成します。						
untitled 02:10	<u>ع</u> ا ۵ צ	•	•		•	:	4

AVI 形式のファイルを保存した場合、同時に AVI 形式のファイルと同じ名前の字幕ファイル(SMI 形式)が保存されます。

字幕ファイル(SMI形式)を再生する AVI 形式のファイルと同じフォルダーに入れて、Windows Media Player の以下の設定を行うことで、再生映像のカメラ名や再生日時を表示できます。

#### ご注意

カメラ名に日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)を入力した場合は、カメラ名が正しく表示されません。 (P. 76「遠隔設定でカメラ名を設定する」)

- 1 AVI形式のファイルを再生する。
- **2** Windows Media Player 画面上で右クリックする。 コマンドメニューが表示されます。
- **3**「歌詞、キャプション、および字幕」→「利用できる場合はオン」をクリックして選択する。

Windows Media Player のバージョンによっては、表示が異なる場合があります。

- **4** 再度、Windows Media Player 画面上で右クリックする。 コマンドメニューが表示されます。
- **5**「その他のオプション」をクリックする。 オプション画面が表示されます。

6 オプション画面の「セキュリティ」タブをクリックする。

7  $\begin{bmatrix} n - \pi n + \pi^2 \hat{v} = \lambda \hat{v} \hat{v} \hat{v} \end{bmatrix}$  にチェックを入れる。 メ モ Windows Media Player のバージョンによっては、表示が異なる場合があります。

## **8** [OK] をクリックする。

# **9** Windows Media Player を再起動する。

再生映像のカメラ名や再生日時が表示されます。



# 遠隔設定

遠隔設定を使用して、デジタルレコーダーの設定を変更することができます。

#### ご注意

●1 台のデジタルレコーダーに対して遠隔設定を起動できるのは、先に遠隔設定を起動した PC のみとなりま す。同じデジタルレコーダーに対して、別の PC で遠隔設定を起動しようとすると警告画面が表示され、起 動することができません。

●遠隔設定は遠隔設定権限がある使用者のみ可能です。

### ■ 遠隔設定を起動する

## **1** DRNET を起動する。

DRNETの起動方法は、P.16「DRNETを起動する」を参照してください。



2 画面右上の「設定ボタン」をクリックする。



#### ご注意

デジタルレコーダーで設定メニューの操作権限のないユーザーは遠隔設定の操作権限がありません。遠 隔設定を使用する場合は、変更を行いたい設定の操作権限を持つユーザーで接続する必要があります。

## 3 「遠隔設定」をクリックする。

サイトの接続画面が表示されます。 サイトへの接続方法は、P.24「サイトの接続」を参照してください。

#### メモ

すでにサイトに接続している場合は、サイトの接続画面は表示されず、ログイン画面が表示されます。 ログイン完了後、デジタルレコーダーの設定メニューが表示されます。

## 4 サイトを選択する。

デジタルレコーダーと同じ設定メニュー画面が表示され、同じように操作ができます。 詳しくは、デジタルレコーダーの「取扱説明書」を参照してください。
## ■ 遠隔設定を終了する

- 1 設定メニューのトップメニューに移動する。
- **2** [EXIT] をクリックする。



### ■遠隔設定の操作について

遠隔設定の設定動作はデジタルレコーダーと同じです。デジタルレコーダーの「取扱説明書」を参照してく ださい。

ただし、デジタルレコーダーの「取扱説明書」は、デジタルレコーダー前面のキー操作で説明しています。 DRNET ではデジタルレコーダーのキー操作を以下のマウス操作として使用してください。

デジタルレコーダー(キー操作)
 「・・・を選択し、② を押す」
 → 「・・・をクリックする」
 「方向指示キーで選択」
 → 「クリックで選択」
 「上下キーで数値を増減」
 → 「メニュー画面内の上下ボタンをクリックする」

### ご注意

- ●マウスのホイール操作で遠隔設定の数値を増減させることはできません。
- HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーは遠隔設定でもモーション範囲の設定を行うことができますが、設 定方法が異なります。設定方法については、P. 74「遠隔設定でモーション範囲を設定する」を参照してく ださい。

### ┃遠隔設定で設定できないこと

遠隔設定の動作はデジタルレコーダーと同じですが、下記の設定は遠隔設定で行うことができません。 デジタルレコーダーで設定してください。

[C-DR044 / 084 / 164 シリーズ、C-DV044 / 084 / 164 シリーズ]

- ●デジタルレコーダーを使用するユーザーのログアウト
- ●シャットダウン
- ●ハードディスクフォーマット
- 設定データの保存/入力
- ログの保存
- カメラ映像の明るさ調整(画質設定)
- ●モニター出力解像度の変更
- ●モーション範囲の設定

#### [HD-SDI レコーダー]

- デジタルレコーダーを使用するユーザーの ログアウト
- シャットダウン
- ●ハードディスクフォーマット
- 設定データの保存/入力
- ログの保存(H-R021-1 以外は可能)

[AHD レコーダー]

- デジタルレコーダーを使用するユーザーの ログアウト
- ●シャットダウン
- ●ハードディスクフォーマット
- カメラ映像の明るさ調整(画質設定)
- ●モニター出力解像度の変更

## | 遠隔設定でモーション範囲を設定する

HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーは、遠隔設定を使用してモーション範囲を設定することができます。 「イベント → モーション → モーションタブ」画面の「範囲」で設定をクリックするとモーション範囲設定画 面が表示されます。範囲設定以外の内容に関しては HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーの「取扱説明書」 を参照してください。

### ご注意

- ●初めて「イベント → モーション → モーションタブ」画面の「範囲」で設定をクリックしたときは、セ キュリティ警告のメッセージが表示されます。「アクセスを許可する(A)」をクリックしてください。
- C-DR044 / 084 / 164 シリーズ、C-DV044 / 084 / 164 シリーズは、モーション範囲を設定できません。

#### [モーション範囲設定画面]



① モーションブロック :モーション検知を行う範囲をブロックで表示します。

② 配置ボタン
 :モーションブロックを配置するときに使用します。

- ③ 解除ボタン :モーションブロックを解除するときに使用します。
- ④ ブロック指定ボタン :モーションブロックを配置または解除する場所をブロック単位で指定したいと きに使用します。
- ⑤範囲指定ボタン :モーションブロックを配置または解除する場所を範囲指定したいときに使用します。 マウスをドラッグ\*したときに表示される枠で範囲を指定します。
- ⑥ 全範囲指定ボタン :全範囲のモーションブロックを配置または解除するときに使用します。
- ⑦ 設定取得ボタン
   :HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーのモーション範囲設定を取得して画面に 反映します。

# ⑧ 設定保存ボタン :変更したモーション範囲設定を HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーに保存します。

\*マウスの左ボタンを押したままカーソルを移動することをドラッグといいます。

- モーション範囲を設定する
- 1 「解除ボタン」をクリックする。
- 2「全範囲指定ボタン」をクリックする。
- **3** カメラ映像の画面をクリックする。 全範囲のモーションブロックが解除されます。

4「配置ボタン」をクリックする。

**5**「ブロック指定ボタン」をクリックする。

メモ

範囲指定ボタンをクリックしてマウスをドラッグしても、モーションブロックを配置する範囲を指定で きます。

- 6 モーション検知を行いたい位置をクリックする。 モーションブロックが表示され、モーション検知が有効になります。
- 7 「設定保存ボタン」をクリックする。 モーション範囲の設定が HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーに保存されます。
- 8 モーション範囲設定画面右上にある「×」ボタンをクリックする。 モーション範囲設定画面が閉じます。

メモ

設定保存を行わずに「×」ボタンをクリックすると、設定保存ダイアログが表示されます。設定を保存して終了する場合は「はい」を、設定を保存しないで終了する場合は「いいえ」をクリックしてください。

# |遠隔設定でカメラ名を設定する

DRNET の遠隔設定を使用してカメラ名に日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)を入力できます。英数、記号 は、デジタルレコーダーでも入力できます。詳しくはデジタルレコーダーの「取扱説明書」を参照してくだ さい。

### ご注意

カメラ名に日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)を入力した場合、AVI 形式のバックアップデータを Windows Media Player で再生するとカメラ名が正しく表示されません。

### ●使用可能な文字種

カメラ名に使用可能な文字種は以下のとおりです。

半角	全角
—	0
—	$\bigcirc$
×	0
0	△* 1
0	△* 1
	半角 - - × ○

○:使用可能です。
 △:推奨しません。
 ×:使用できません。
 −:対象外

\*1 C-DR044 / 084 / 164 シリーズ、C-DV044 / 084 / 164 シリーズは使用できません。 \*2「\」「,」「%」はカメラ名には使用しないでください。

### ご注意

表示できない文字は「#」で表示されたり、入力した文字と違う文字に変換されたりする場合があります。 このような場合は、入力する文字を変更してください。

### ● 表示可能な文字数

半角の英数、記号を使用した場合は、最大 16 文字まで入力できます。すべて日本語(漢字、ひらがな、カタ カナ)を使用した場合、最大 10 文字まで入力できます。

#### メモ

文字入力後に最後の文字が「#」や「、」などで表示される場合は、最大文字数を超えています。

### ご注意

●分割画面によってはすべての文字を表示できないことがあります。

● C-DR084 / 164 シリーズ、C-DV084 / 164 シリーズは、デジタルレコーダーの再生画面で表示可能な文 字数は、すべて日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)を使用した場合、最大 5 文字になります。 ● カメラ名を設定する

1 デジタルレコーダーの設定メニューから「デバイス」→「カメラ」→「カメラ」タブを選択する。 カメラ設定画面が表示されます。

	デバィ	(ス:カメ	7					
カメ	ラ	PTZ -	マスク設定					
		1	タイトル	1		方	式	
	1 🔽	駐車場		-	設定	1	┓┓	
	2 🔽	正面玄関		- 1	設定	1	<b>_</b>	
	3 🔽	エレベー	ター前	-	設定	1		
	4 🔽	廊下		-	設定	1	-	
				72	$\mathcal{L}$			

**2** [タイトル] をクリックする。

タイトル入力画面が表示されます。

タイト	
1.	駐車場
2.	正面玄関
3.	エレベーター前
4.	廊下
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	
11.	
12.	
13.	
14.	
15.	
16.	
	OK キャンセル

3 カメラ名を入力し、「OK」をクリックする。 タイトル入力画面が閉じ、カメラ設定画面に戻ります。

**4** [OK] をクリックする。

設定を保存します。

メモ

設定を保存しないで終了する場合は「キャンセル」をクリックしてください。

# **DRNET** 設定

DRNET の設定を行います。

ご注意 DRNET 設定は設定権限がある使用者のみ可能です。

**1** DRNET を起動する。

DRNETの起動方法は、P. 16「DRNETを起動する」を参照してください。



2 画面右上の「設定ボタン」をクリックする。





「システム」タブをクリックすると表示します。本ソフトウェアの製品名やバージョンが確認できます。

設定		
システム ディスプレー シーケンス 使用	<b>t</b>	
製品名	DRNET (Network Monitoring Software)	
ソフトウェアバージョン	4.0.0.176	(2)
セカンダリーモニター	[なし ・]	3
イベントポップアップ時間	10 秒 (5~3600)	4
	☑ 自動再接続(遠隔ライブ) ────	(5)
保存 保存	<i>รัว</i> ∌ルト ⊡0″	OK ++>\t2/
		6 (7)

#### ①製品名

:本ソフトウェアの製品名が表示されます。

- ソフトウェアバージョン
   ・本ソフトウェアのバージョンが表示されます。
- ③ セカンダリーモニター
   : PC にセカンダリーモニターが接続され、使用可能な場合に設定が有効になります。
   遠隔ライブや遠隔再生を選択すると、DRNET 起動時に DRNET をもう1つセカンダリーモニターに起動します。
   コールバックを選択すると、DRNET 起動時に DRNET Callback イベントリストをセカンダリーモニターに起動します。
   [選択]なし/遠隔ライブ/遠隔再生/コールバック

### ご注意

メインモニターの DRNET を終了すると、セカンダリーモニターの DRNET も終了します。

- ④ イベントポップアップ時間 :イベントポップアップを継続する時間を設定します。(P. 40「イベント ポップアップ表示」)
- ⑤ 自動再接続(遠隔ライブ) : 遠隔ライブ時に表示しているデジタルレコーダーとの接続が切れたときに、再接続を自動的に行う場合にチェックを入れます。

#### ご注意

PC とデジタルレコーダーを LAN ケーブルで直接接続した場合、再接続は 自動で行われません。

⑥ OK :設定を保存して画面を閉じます。

⑦ キャンセル :設定を保存しないで画面を閉じます。

# ■ ディスプレー

「ディスプレー」タブをクリックすると表示します。画面表示に関する設定を行います。

1	設定 システム ディスプレー シーケンス 使用	者	
2		<ul> <li>✓ アスペットにを維持する</li> <li>✓ 半透明効果使用</li> </ul>	
3		■ ビデオアクセラレーター	
4		日本語    ▼	
(5)-	日付/時間タイプ	年/月/日 ▼ 24時間 ▼ OSD ●	(8)
6		2017/05/01 19:25:47	٢
(7)-	カメラタイトルサイズ	12 •	
$\bigcirc$	□~ド 保存	デフォルト ログ 9	r>tzn 10

- ① アスペクト比を維持する : チェックを入れると、ビューパネルの大きさを変更するときに映像の アスペクト比を維持します。チェックを外すとビューパネルのサイズ に合わせて映像を表示します。
- ② 半透明効果使用 : チェックを入れると半透明効果機能が動作します。遠隔設定で接続中 のデジタルレコーダーの設定メニュー画面を表示したときにライブ映 像がメニューの背景に半透明表示されます。

#### ご注意

お使いの PC によっては、半透明表示した映像にちらつきが発生する ことがあります。その場合はチェックを外してください。

:チェックを入れるとビデオアクセラレーター機能が動作します。PC ③ビデオアクセラレーター のグラフィック性能を最大限に利用することができます。

#### ご注意

お使いの PC によっては、映像に不具合が発生する可能性があります。 その場合はチェックを外してください。

:DRNETの言語表示を設定します。日本語に設定してあります。設定 を変更しないでください。

[選択] 12~40(キーボードで任意のサイズを入力することも可能)

⑤ 日付/時間タイプ :DRNET の日時表示形式を設定します。 [日付選択] 年-月-日/年.月.日/年/月/日 月-日-年/月.日.年/月/日/年 日-月-年/日.月.年/日/月/年 [時間選択] 12 時間(AM 表示、PM 表示)/24 時間(24 時間表示) :現在選択している日時表示形式を表示します。 ⑦ カメラタイトルサイズ :カメラ名の文字サイズを設定します。

80

④ 言語

⑥ 日時表示

- ⑧ OSD
   : DRNETの日時表示の位置と文字サイズを設定します。日時表示を非表示にする こともできます。

   [サイズ] 12~40(キーボードで任意のサイズを入力することも可能)
   [ポジション] 左上/中央上/右上/左下/中央下/右下

   ⑨ OK
   : 設定を保存して画面を閉じます。
- 10 キャンセル :設定を保存しないで画面を閉じます。

### ■ 使用者

DRNET 起動時に選択する使用者によって使用できる機能を制限することができます。インストール直後は Administrator のみ登録されています。

ご注意 インストール直後の状態では、Administrator にはパスワードが設定されていません。運用前に必ず パスワードを設定してください。



⑦ キャンセル :設定を保存しないで画面を閉じます。



- ①名
- :使用者の名前を入力します。
- ② 詳細説明 :使用者の情報についての説明を入力します。入力しなくても使用できます。
- ③ パスワード :パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してください。(P.83 「パスワード入力画面」)

パスワードが設定されていなければ簡単にログインできます。権限のない使 用者が操作できないように必ずパスワードを設定してください。

- ④ 操作権限項目 :権限を有効にするには、チェックボックスにチェックを入れます。
  - 全部 :すべての権限を与えます。
  - 設定 : DRNET の設定を行う権限を与えます。
  - 遠隔ライブ :DRNET ライブを起動する権限を与えます。遠隔ライブ権限にチェックがな いとリモート PTZ、リモートアラーム、音声送信の権限を与えることはでき ません。
  - リモート PTZ : DRNET ライブからデジタルレコーダーのコンビネーションカメラを操作す る権限を与えます。
  - リモートアラーム : DRNET ライブからデジタルレコーダーのコントロール出力の ON / OFF とア ラーム解除をする権限を与えます。
  - 音声送信 : DRNET ライブから音声送信する権限を与えます。
  - 遠隔再生 :DRNET 再生を起動する権限を与えます。遠隔再生権限にチェックがないと リモートバックアップの権限を与えることはできません。
  - リモートバックアップ : DRNET 再生からデジタルレコーダーの録画データをバックアップする権限 を与えます。
    - メモ
    - 静止画の画面保存はリモートバックアップの権限がなくても行えます。
  - 遠隔設定
    :デジタルレコーダーの設定を遠隔操作で行う権限を与えます。
  - リモートアップグレード:使用できません。
- OK
   :設定を保存して画面を閉じます。
- ⑥ キャンセル :設定を保存しないで画面を閉じます。



パスワードには、半角英数記号を使用できます。最大16文字入力できます。

### ご注意

- ●パスワードは本アプリケーションを使用する上で非常に重要な情報です。パスワードを忘れないよう、 メモを取るなどして大事に保管してください。
- ●インストール直後の Administrator のパスワードは設定されていません。運用前に必ずパスワードを設定し てください。
- ① 現在のパスワード :現在のパスワードを入力します。
- ② 新しいパスワード :新たに登録したいパスワードを入力します。
- ③ パスワードを確認して下さい :確認のため、新しいパスワードと同じパスワードを入力します。
- (4) OK

- :入力が正しければパスワードを登録して画面を閉じます。
- ⑤ キャンセル :設定を変更しないで画面を閉じます。

### ロード

DRNET 設定の「ロード …」ボタンをクリックすると、保存してある DRNET 設定の設定内容やサイト登録の 情報に置き換えることができます。

### ● DRNET 設定内容の入力

設定内容の詳細は、P.94「DRNET 設定一覧表」を参照してください。

**1** DRNET 設定の「ロード ...」ボタンをクリックする。

**2** ファイルの種類から「設定ファイル(\*.db)」を選択する。

3 保存したファイル(ファイル拡張子が「db」のファイル)を開く。 DRNET 設定の設定内容が変更されます。

● サイト登録情報の入力

サイト登録やお気に入り登録した情報に置き換えます。

**1** DRNET 設定の「ロード ...」ボタンをクリックする。

**2** ファイルの種類から「サイトファイル(\*.sdb)」を選択する。

**3**保存したファイル(ファイル拡張子が「sdb」のファイル)を開く。 パスワード入力画面が表示されます。

パスワード	X
パスワード	
ОК	

**4** パスワード入力画面でパスワードを入力し「OK」をクリックする。

**5** DRNET を終了し、再起動する。

サイト登録やお気に入り登録した情報が変更されます。

# ■保存

DRNET 設定の「保存…」ボタンをクリックすると、DRNET 設定の設定内容やサイト登録の情報を保存する ことができます。保存の手順は、以下のとおりです。

### DRNET 設定内容の保存

設定内容の詳細は、P.94「DRNET 設定一覧表」を参照してください。

**1** DRNET 設定の「保存 ...」ボタンをクリックする。

**2** ファイルの種類から「設定ファイル (\*.db)」を選択する。

**3**保存する場所とファイル名を指定して「保存(S)」をクリックする。 ファイル拡張子「db」として保存します。

メモ

ファイル名に次の記号は使用できません。「\*、/、?、¥、<、>、&、"、|、:、;」

### ● サイト登録情報の保存

サイト登録やお気に入り登録した情報を保存します。

- **1** DRNET 設定の「保存 ...」ボタンをクリックする。
- **2** ファイルの種類から「サイトファイル (\*.sdb)」を選択する。
- 3 保存する場所とファイル名を指定して「保存(S)」をクリックする。 パスワード入力画面が表示されます。(P.86「パスワード入力画面」)

   メ モ

   ファイル名に次の記号は使用できません。「\*、/、?、¥、<、>、&、"、 |、:、:」
- **4** パスワード入力画面でパスワードを入力する。 ファイル拡張子「sdb」で保存されます。

新しいパスワード   パスワードを確認して下さい	(1) (2)
ОК <b>+</b> +уди	
3 4	

パスワードには、半角英数記号を使用できます。最大16文字入力できます。

### ご注意

パスワードは本アプリケーションを使用する上で非常に重要な情報です。パスワードを忘れないよう、メモ を取るなどして大事に保管してください。

- ① 新しいパスワード
- :登録したいパスワードを入力します。

② パスワードを確認して下さい :確認のため、新しいパスワードと同じパスワードを入力します。

3 OK

- :入力が正しければパスワードを登録して画面を閉じます。
- ④ キャンセル
- :パスワードを設定しないで画面を閉じます。

# ■ デフォルト

DRNET 設定の「デフォルト」ボタンをクリックすると、DRNET 設定の設定内容が初期値に戻ります。 詳細は、P. 94「DRNET 設定一覧表」を参照してください。



DRNET 設定の「ログ…」をクリックすると、DRNET のシステムログ画面を表示します。

メモ

最大 10,000 件のログが保存されます。10,000 件を超えると古いログから順に消去されます。

### [システムログ画面]



①タイプ

- :「情報」と表示されます。
- ② 日付
- :ログを保存した日付を表示します。
- :ログを保存した時刻を表示します。
- ④ 内容

③ 時間

:以下の内容を表示します。

ログ内容	保存条件
ログイン: <u>Administrator</u>	DRNET にログインしたとき
	下線部はロクインユーザーを表示します。
設定開始	DRNET の設定画面を開いたとき
設定終了	DRNET の設定画面を終了したとき
リモート <u>ライブ</u> 開始:	デジタルレコーダーに接続したとき
<u>サイト名(IP アドレス</u> )	下線部は、接続の種類(ライブ/再生/セットアップ)を表示します。
	二重下線部は、接続したサイト名(IP アドレス)を表示します。
リモート <u>ライブ</u> 終了:	デジタルレコーダーとの接続を終了したとき
<u>サイト名(IP アドレス</u> )	下線部は、接続の種類(ライブ/再生/セットアップ)を表示します。
	二重下線部は、接続したサイト名(IP アドレス)を表示します。
バックアップ:	デジタルレコーダーの録画データをバックアップしたとき
<u>開始日時~終了日時</u> ( <u>1 ~ 4</u> )	下線部は、録画データの開始/終了日時を表示します。
	二重下線部は、カメラ番号を表示します。
リモート再生開始:	バックアップしたデータの再生を開始したとき
Storage ( <u>保存先¥ファイル名</u> )	下線部は、保存先とファイル名を表示します。
リモート再生終了:	バックアップしたデータの再生を終了したとき
Storage (保存先¥ファイル名)	下線部は、保存先とファイル名を表示します。

(5) <<

:最初のページに移動します。

6 <

:前のページに移動します。

⑦ ページ番号/総ページ数(ログ件数):現在のページ番号、すべてのページ数、およびログの全件数を表示します。

- ⑧ > :次のページに移動します。
- ⑨ >> :最後のページに移動します。
- 10 出力
   :すべてのログをテキストファイルに保存します。クリックして保存 場所とファイル名を指定します。
- ① 更新
   : ログ情報を更新します。
- ② クローズ : 画面を閉じます。

# DRNET Callback

デジタルレコーダーで緊急録画やセンサー入力、モーション検知、ビデオロス、システムイベントなどのイベントが発生すると、デジタルレコーダーからのイベント通知を受信し、遠隔通知イベントを表示することができます。

メモ

- デジタルレコーダーから DRNET Callback への接続に、DRNET のサイト登録は必要ありません。
- ●イベント発生による通知は、イベント録画状態とは関連していません。イベント録画を行っていない場合でも、イベントが発生するとイベント通知を受信します。
- 緊急録画を開始したときの遠隔通知イベントの表示は、HD-SDI レコーダー、AHD レコーダーを使用した 場合に可能です。

### ■遠隔通知イベントを受信するには

DRNET Callback はデジタルレコーダーに各種イベントが発生した場合、その遠隔通知イベントを受信します。

#### ご注意

- ●セキュリティソフトやファイアウォールの設定により、遠隔通知イベントを受信できないことがあります。
   受信できない場合は、設定を変更してください。
- ●セキュリティソフトやファイアウォールの設定変更により生じたセキュリティリスク、障害、損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

### ● デジタルレコーダーを設定する

遠隔通知イベントを受信するには、デジタルレコーダーを設定する必要があります。詳しい設定方法はデジ タルレコーダーの「取扱説明書」を参照してください。

「ネットワーク → 遠隔通知 → コールバックタブ」

コールバック間隔:同一イベントが発生した場合に、イベントを通知しない間隔を設定します。

アドレス : DRNET Callback を起動する PC の IP アドレスを入力します。

ポート : DRNET Callback がイベント通知を受信するポートを設定します。

#### メモ

DRNET Callback で設定する「コールバックポート」に合わせてください。(P. 91 「Callback イベントリストの表示」)

「イベント → 各イベント → 遠隔通知タブ」

遠隔通知:各イベント発生時に DRNET Callback に通知する PC の IP アドレスにチェックを入れます。

### ● DRNET Callback を起動する

遠隔通知イベントは、DRNET Callback が起動中のみ受信できます。DRNET Callback が起動していないと、 遠隔通知イベントを受信することはできません。

1 スタートメニューの「すべてのプログラム → DRNET」(Windows 10 では「すべてのアプリ → DRNET」)をクリックして「DRNET Callback」をクリックする。
DRNET Callback アイコンが Windows 画面右下のタスクトレイ上に表示されます。



タスクトレイ上に DRNET Callback アイコンが表示されていると、DRNET Callback は起動しています。 遠隔通知イベントを受信すると DRNET Callback アイコンの上に着信のメッセージが表示されます。 このメッセージは、マウスやキーボードなどから操作を行うと消えます。

# ■ Callback イベントリストの表示

DRNET Callback のイベントリストを開くには、タスクトレイ上の DRNET Callback アイコンをダブルクリッ クしてください。



メ モ 設定画面の「システム起動時にコールバックを起動させる。」の項目にチェックを入れると、 Windows 起動時に自動的に DRNET Callback をタスクトレイに表示します。

アドレス         DVR名         日付/時間         イベンドタイプ         タイトル           ************************************	🔞 DRNET Callbac	<b>k</b> ovr network notification	I SOFTWARE			
10.107.50.15 z-15 2013/04/16 12:47:17 センサー SENSOR1     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:46:12 軽量 EMERGENCY     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:52:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:52:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:50:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:50:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:47:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオルカ CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオルカ CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオルカ CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオルカ CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:43:04 センサー SENSOR1     10.07.50.15 z-15 2013/04/16 11:40:54 センサー SENSOR1     10.07.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1     10.07.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1     10.07.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:10 ビデオルカ     10.007.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:10 ビデオルカ     10.007.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:10 ビデオル     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:10 ビデオルカ     10.1	アドレス	DVR名	日付/時間	イベントタイプ	タイトル	
10 107 50.15 z-15 2013/04/16 12:46:12 緊急 EMERGENCY     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:52:14 モーション CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:52:08 センサー SENSOR1     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:52:08 センサー     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:52:08 センサー     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:04 モーション CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 モーション CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 モーション CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオ入力 CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ力 CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ力 CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:44:03 センサー     SENSOR1     3 10 07 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ力 CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ力 CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ力 CAM2     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ口     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオへ     10 107 50.15 z-15 2013/04/16 11:39:01 ビデオへ	<b>10.107.50.15</b>	z-15	2013/04/16 12:47:17	センサー	SENSOR1	
☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:54:14 モーション CAM2 ③ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:52:14 モーション CAM2 ③ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:50:14 モーション CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:14 モーション CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:14 モーション CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオ入力 CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオ入力 CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:03 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオ入力 CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:03 ビンサー SENSOR1 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:03 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 ◎ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 ◎ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 ◎ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:03 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:04 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:04 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:04 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:43:04 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:43:04 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:43:04 ビンサー SENSOR1 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:01 ビデオ入力 CAM2 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 ● 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 ● 10.107.50.15 2-15 0013/04/16 11:38:14 001 001 001 001 001 001 001 001 001 0	() 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 12:46:12	緊急	EMERGENCY	
Control 107:50.15 2-15 2013/04/16 11:52:14 モーション CAM2	3 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:54:14	モーション	CAM2	
************************************	<b>3</b> 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:52:14	モーション	CAM2	
☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:50:14 モーション CAM2 ぶ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:14 モーション CAM2 ぶ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:47:14 モーション CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 モーション CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオ入力 CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオロス CAM2 ぶ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオロス CAM2 ぶ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:14 モーション CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:18 センサー SENSOR1 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:18 センサー SENSOR1 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:19 ビデオロス CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:19 ビデオロス CAM2 い 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 い 10.107.50.15 2-15 0013/04/16 11:40 い 10.107.50.15 00	20 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:52:08	センサー	SENSOR1	
☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:14 モーション CAM2 ③ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:47:14 モーション CAM2 ③ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 モーション CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオカカ CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオロス CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオロス CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 ⑤ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 ⑤ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:14 ビンサー SENSOR1 ④ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:49:54 ゼンサー SENSOR1 ◎ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:18 ゼンサー SENSOR1 ■ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:01 ビデオカカ CAM2 ■ 10.107.50.15 2-15 10 0013/04/16 11:39:01 ビデオカカ CAM2 ■ 10.107.50.15 2-15 10 0013/04/16 11:39:01 ビデオカカ CAM2 ■ 10.107.50.15 2-15 10 0013/04/16 11:39	S 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:50:14	モーション	CAM2	
☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:47:14 モーション CAM2 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 モンサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:24 モンヨン CAM2 10 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオ九刀 CAM2 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:44:03 センサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:40:54 センサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:40:54 センサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:40:54 センサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 ☆ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 ↓ 10.107.50.15 2-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 ↓ 10.107.50.15 2-15 000000000000000000000000000000000000	S 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:49:14	モーション	CAM2	
************************************	<b>S</b> 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:47:14	モーション	CAM2	
☆ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:24 モーション CAM2 Im 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:24 ビデオ入力 CAM2 ば 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオロス CAM2 ば 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:44:03 センサー SENSOR1 び 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:40:54 センサー SENSOR1 び 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 Im 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:19 ビデオロス CAM2 Im 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2	<b>3</b> 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:46:32	センサー	SENSOR1	
Im 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:24 ピデオ入力 CAM2 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ビデオロス CAM2 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:44:03 センサー SENSOR1 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:40:54 センサー SENSOR1 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:10 ピデオ入力 CAM2 ID.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 Im 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2	<b>S</b> 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:45:24	モーション	CAM2	
10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:45:14 ピデオロス CAM2 3 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 3 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 3 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 3 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 3 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1 10 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:01 ピデオ入力 CAM2 10 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ピデオロス CAM2 10 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 10 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2	10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:45:24	ビデオ入力	CAM2	
☆ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:44:14 モーション CAM2 >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:45:14	ビデオロス	CAM2	
10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:44:03 センサー SENSOR1     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:01 ビデオ入力 CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2     10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2	£ 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:44:14	モーション	CAM2	
☆ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:42:14 モーション CAM2 >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:44:03	センサー	SENSOR1	
************************************	S 10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:42:14	モーション	CAM2	
<ul> <li>№ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:18 センサー SENSOR1</li> <li>№ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:01 ビデオ入力 CAM2</li> <li>№ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2</li> <li>№ 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2</li> </ul>	30.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:40:54	センサー	SENSOR1	
10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:39:01 ピデオ入力 CAM2 10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ビデオロス CAM2 ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロ	2010.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:39:18	センサー	SENSOR1	
10.107.50.15 z-15 2013/04/16 11:38:59 ピデオロス CAM2	10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:39:01	ビデオ入力	CAM2	
	10.107.50.15	z-15	2013/04/16 11:38:59	ビデオロス	CAM2	
	4					
	🕸 🏠 🛛 🦻 🗆	EAR 🖥 LOG 🛛 🕅 SET	UP			
						///_

① 遠隔通知イベントリスト : DRNET Callback への遠隔通知イベントです。最新のものから 1,000 件を表示 します。DRNET Callback を終了すると、イベントはすべて消去されます。 各表示欄の詳細内容は以下のとおりです。

#### ご注意

DVR 名

日付/時間

イベントタイプ

短期間に同一イベントが複数入っても、デジタルレコーダー設定メニューの 「ネットワーク → 遠隔通知 → コールバックタブ」で設定された「コールバッ ク間隔」が経過するまでは同一のイベントは通知されません。

アドレス : イベント通知を送信したデジタルレコーダーの IP アドレスを表示します。

:デジタルレコーダーで設定した DVR 名を表示します。

- :イベント発生時のデジタルレコーダーの日時を表示します。
  - :発生したイベントの種類を表示します。
    - 🗞 センサー : センサー入力があったとき
    - *鐍* モーション : モーション検知があったとき
    - 🌇 ビデオロス :ビデオロスがあったとき

🔟 ビデオ入力	:ビデオロスから復帰したとき(HD-SDI レコーダー、AHE
	レコーダーのみ)
🔚 HDD エラー	:ハードディスクに異常を検出したとき
🕾 録画異常	: ハードディスクが認識できず、録画できなくなったとき
🔚 HDD 接続エラー	:ハードディスクの接続台数に異常を検出したとき
🐻 残容量警告	: ハードディスクの上書きを禁止している場合に容量
	いっぱい、または、残容量警告しきい値に達したとき
🔚 S.M.A.R.T. エラー	: ハードディスクの S.M.A.R.T. 情報からエラー情報を
	検出したとき
🐻 S.M.A.R.T. 温度	: ハードディスクの温度がデジタルレコーダーで設定し
	た S.M.A.R.T. 限界温度に達したとき
🔞 ファン異常検出	:ファンに異常を検出したとき
	ご注意
	H-R021-1、H-R041-2、H-R042-2 はファンの異常を遠 隔通知で受け取ることはできません。
● 緊急	:緊急録画を開始したとき(HD-SDI レコーダー、AHE

タイトル

(5) LOG

② ライブアイコン

- :発生したイベントリストに関連するセンサー名やカメラ名などを表示します。
- : 遠隔通知イベントに表示中のイベントをクリックするとアイコンが有効になり ます。アイコンをクリックすると、DRNET ライブが起動し、対象のデジタル レコーダーのライブ映像を表示することができます。

レコーダーのみ)

#### ご注意

起動時に DRNET のログイン画面が表示されます。DRNET の使用者名とパスワードを入力してください。その後、続けてデジタルレコーダーのログイン画面が表示されます。デジタルレコーダーの使用者名とパスワードを入力してください。

③ 再生アイコン
 : 通知イベントリストに表示中のイベントをクリックするとアイコンが有効になります。アイコンをクリックすると、DRNET 再生が起動し、対象のデジタルレコーダーの再生映像を表示させることができます。

#### ご注意

起動時に DRNET のログイン画面が表示されます。DRNET の使用者名とパスワードを入力してください。その後、続けてデジタルレコーダーのログイン画面が表示されます。デジタルレコーダーの使用者名とパスワードを入力してください。

- ④ CLEAR :現在表示中の遠隔通知イベントをイベントリストからすべて消去します。
  - :ログ検索画面が表示されます。(P. 93「Callback ログ」)
- ⑥ SET UP : 設定画面が表示されます。

設定	l	×
	コールバックボート 10110 (1500 ~ 32000)	
	ОК <i>*</i> *У/2//	

コールバックポート : DRNET Callback で使用するネットワークのポートを設定します。ローカルエ リアネットワークで使用するときは変更する必要はありません。(インストー ル時:10110)



デジタルレコーダー設定メニューの「ネットワーク → 遠隔通知 → コール バックタブ」で設定するポート番号に合わせてください。

システム起動時にコールバックを起動させる。

: チェックを入れると、Windows 起動時に自動的に DRNET Callback を起動し ます。(P. 90「DRNET Callback を起動する」)

#### ご注意

セカンダリーモニターにコールバックを使用する場合は、チェックを外して ください。(P. 79「システム」)

## 📕 Callback ログ

DRNET Callback で受信した遠隔通知イベントは、PC にログファイルとして保存されます。 DRNET Callback 画面にある「LOG」ボタンをクリックするとログ検索画面が表示され、設定した期間のイベ ントを検索表示することができます。また、検索結果を txt 形式、または csv 形式で出力することもできます。 ログは DRNET Callback を終了しても消えません。

### ご注意

DRNET Callback を起動していないとログは保存されません。

メモ

ログファイルに保存される遠隔通知イベントは、最大 10 万件です。10 万件以上は古いログから順に消去されます。

ログ 開始「	最初 2010-06-14	● 01:37:58 午後 •			
終了「	最後  2010-06-14	▼  02:42:52 午後 ÷	検索 次の	パージ	
アドレス	DVR名	日付/時間	イベントタイプ	97171	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:42:31 PM	モーション	4F	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:42:31 PM	モーション	ENTRANCE	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:42:31 PM	モーション	PARKING	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:39:24 PM	モーション	4F	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:38:59 PM	モーション	3F	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:38:59 PM	モーション	ENTRANCE	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:38:59 PM	モーション	PARKING	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:38:17 PM	モージョン	4F	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:36:28 PM	ビデオロス	16F	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:36:28 PM	ビナオロス	15	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:36:15 PM	センサー	TOUCH	
210.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:36:10 PM	モーション	4F	
210.107.56.6	109_0	2010-06-14 02:36:10 PM	モージョン	ENTRANCE	
210.107.50.0	100_0	2010-06-14 02:36:10 PM	モージョン	PARKING	
10.107.56.6	16P_0	2010-06-14 02:36:10 PM	モーンヨノ	3F THERMO	
10.107.56.6	16P_0	2010-00-14 02:30:08 PM	ビノリニ 確容量かし(経画F		
10.107.56.6	16P_0	2010-00-14 02:34:35 PM	7支仕車ない(那回) ビデオロフ	165	
10.107.56.6	16P_6	2010-00-14 02:33:37 PM	レックロス	SONAR	
10.107.56.6	16P_6	2010-00-14 02:32:53 PM	175 175	TOUCH	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:32:52 PM	17)#-	THERMO	
10.107.56.6	16P_6	2010-06-14 02:32:02 PM	モーション	45	
210 107 56 6	160 6	2010 06 14 02:02:06 PM	T. 21-1	25	-
出力					クローズ

① 検索期間設定部 : ログを検索したい期間を設定します。
 「最初」にチェックを入れると、指定した開始時刻ではなく、保持しているログの最初から「終了」で指定した時刻まで検索します。
 「最後」にチェックを入れると、「開始」で指定した時刻から保持しているログの最後まで検索します。

- ② 検索 : クリックすると、設定した期間の遠隔通知イベントを検索します。
- ③ 次のページ : 1,001 件以上のログがある場合に有効になります。クリックすると、次の 1,000 件を 表示します。
- ④ 検索結果 :設定した検索期間のログを 1,000 件ずつ表示します。
- ⑤ 出力 : クリックすると、現在表示中の検索結果を txt 形式、または csv 形式で出力することができます。
- ⑥ クローズ : クリックすると画面を閉じます。



### DRNET インストール時の初期設定を一覧表示しています。

〇印は、設定保存可能な項目(A欄P.85「保存」)、設定を初期値に戻すことが可能な項目(B欄P.86「デフォルト」)を表します。

ソフトウェア	項目			A	В	初期設定
DRNET	システム	セカンダリー	・モニター	0	0	なし
		イベントポッ	プアップ時間	0	0	10 秒
		自動再接続		0	0	チェックあり
	ディスプレー	アスペクト比		0	0	チェックあり
		半透明効果使用		0	0	チェックあり
		ビデオアクセラレーター		0	0	チェックあり
		言語		0	0	日本語
		日付タイプ		0	0	年/月/日
		時間タイプ		0	0	24 時間
		カメラタイトルサイズ		0	0	12
		OSD	サイズ	0	0	12
			ポジション	0	0	中央下
			非表示にする	0	0	チェックなし
	シーケンス	シーケンスリスト				なし
		シーケンス期間		0	0	10 秒
	使用者	使用者				Administrator のみ
	接続設定	サイトリスト		0		なし
		お気に入り		0		なし
DRNET Callback	コールバックポート			0		10110
	自動起動			0		チェックなし

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル	0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、および
商品の内容や組み合わせ、設置方法などにつ	ナビダイヤル	0570-064-475(有料)	カタログのご請求については、取り扱い店または最寄
いての技術的なお問い合わせにお応えします。	FAX	0570-017-108(有料)	りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所に
受付時間 9:00 ~ 17:00(土日、祝日除く)	※ PHS、IP 電話	からはつながりません。	ついては、TOA ホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供すること があります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ https://www.toa.co.jp/

TOA株式会社